

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-032629

(43)Date of publication of application : 31.01.2002

(51)Int.Cl. G06F 17/60  
 G01C 21/00  
 G08G 1/09  
 G08G 1/0969  
 G08G 1/137

(21)Application number : 2000-214103

(71)Applicant : HITACHI SOFTWARE ENG CO LTD

(22)Date of filing : 14.07.2000

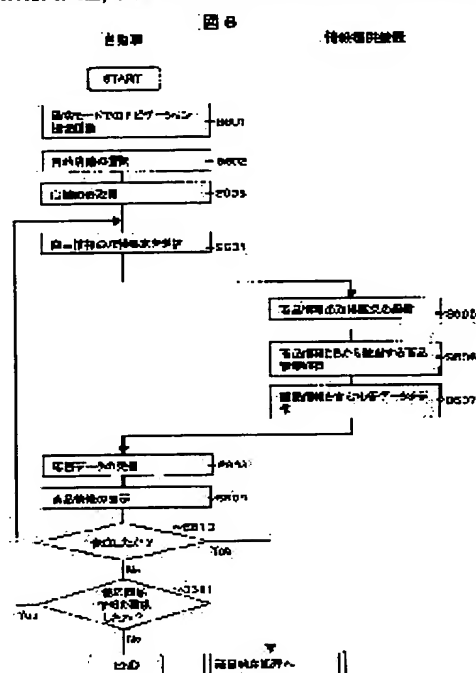
(72)Inventor : OI NAGAYUKI

(54) METHOD, DEVICE, AND SYSTEM USING MOBILE TERMINAL, AND RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To enable a user to easily and efficiently make an order for a commodity or a service from a remote place and to enable a commodity offerer to easily and efficiently receive an order.

**SOLUTION:** This method delivers commodity information from an information provider in response to access from a mobile terminal through a wired or radio network and makes an order for a transaction of a commodity selected in the mobile terminal to a provider of this commodity from the information provider and is provided with a first step and a second step. In the first step, an expected time of or a time required for arrival at the commodity provider and user discrimination information are transmitted together with order contents and information of the commodity provider at the time of making the order for the commodity from the mobile terminal. In the second step, ordering information including order contents, the expected time of or the time required for arrival at the commodity provider, and user discrimination information which have been received by the information provider is transmitted to the commodity provider.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-32629

(P2002-32629A)

(43) 公開日 平成14年1月31日 (2002.1.31)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 17/60	3 1 8	G 0 6 F 17/60	3 1 8 G 2 F 0 2 9
	Z E C		Z E C 5 B 0 4 9
	3 2 2		3 2 2 5 H 1 8 0
	3 2 6		3 2 6
	5 0 6		5 0 6

審査請求 未請求 請求項の数78 O L (全 45 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-214103(P2000-214103)

(22) 出願日 平成12年7月14日 (2000.7.14)

(71) 出願人 000233055

日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

神奈川県横浜市中区尾上町6丁目81番地

(72) 発明者 大居 永幸

神奈川県横浜市中区尾上町6丁目81番地  
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社内

(74) 代理人 100088720

弁理士 小川 眞一

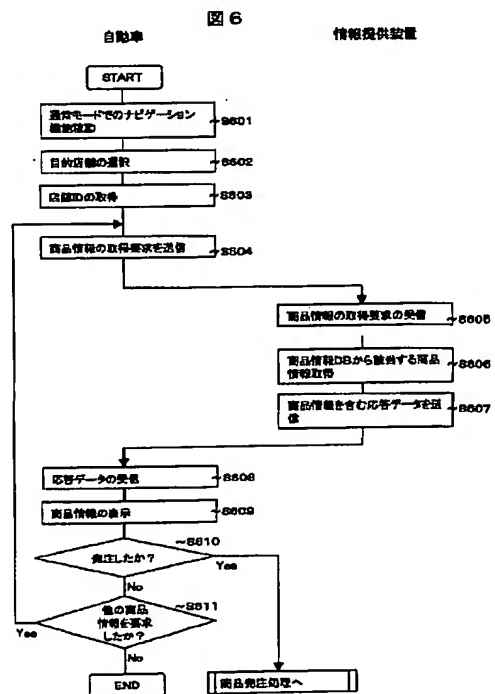
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 移動端末を利用した取引方法及び装置、システム並びに記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 利用者が遠隔地から容易かつ効率的に商品や役務サービスを発注することができ、商品提供者にとっても受注を容易かつ効率的に行なうことを可能にする。

【解決手段】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該当商品の取引を前記情報提供装置から発注する方法であって、移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容、商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ送信する第2のステップとを備える。



**【特許請求の範囲】**

【請求項 1】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を前記ネットワークを介して配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該当商品の取引を前記情報提供装置から発注する方法であって、移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを送信させる第 1 のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容、商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ送信する第 2 のステップと、を備えることを特徴とする移動端末を利用した取引方法。

【請求項 2】 前記商品提供元から前記発注情報を受注したか否かを示す諾否情報を返信させる第 3 のステップと、情報提供装置において受信した前記諾否情報が受注の承諾を示していれば受発注の成立内容を示す確認情報を生成し、その確認情報を発注元の移動端末へ送信する第 4 のステップとをさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項 3】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を前記ネットワークを介して配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該当商品の取引を発注する方法であって、移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に現在位置と利用者識別情報とを送信させる第 1 のステップと、情報提供装置において受信した情報のうち商品提供元の情報と現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して両者の位置関係を特定し、現在位置から商品提供元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と前記発注内容及び利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ送信する第 2 のステップと、を備えることを特徴とする移動端末を利用した取引方法。

【請求項 4】 前記商品提供元から前記発注情報を受注したか否かを示す諾否情報を返信させる第 3 のステップと、情報提供装置において受信した前記諾否情報が受注の承諾を示していれば受発注の成立内容を示す確認情報を生成し、その確認情報を発注元の移動端末へ送信する第 4 のステップとをさらに備えることを特徴とする請求項 3 に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項 5】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を前記ネットワークを介して配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該当商品の取引を発注する方法であって、

移動端末からの商品発注時に、発注内容の情報と共に現在位置情報と利用者識別情報とを送信させる第 1 のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容及び利用者識別情報と現在位置情報を含む発注情報を複数の商品提供元へ配信する第 2 のステップと、情報提供装置において複数の商品提供元からの受注諾否情報及び商品提供元への到着予定時刻の情報を受信し、その到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の移動端末へ送信する第 3 のステップと、発注元の移動端末において受注承諾の商品提供元の 1 つを選択させ、情報提供装置に送信させる第 4 のステップと、情報提供装置において受信した 1 つの受注承諾の商品提供元に対して受発注成立の確認情報を送信する第 5 のステップとを備えることを特徴とする移動端末を利用した取引方法。

【請求項 6】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を前記ネットワークを介して配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該当商品の取引を発注する方法であって、移動端末からの商品発注時に、発注内容の情報及び 1 ないし複数の商品提供元の情報と共に現在位置情報と利用者識別情報とを送信させる第 1 のステップと、情報提供装置において受信した 1 ないし複数の商品提供元の情報と移動端末の現在位置情報に基づき地図データベースを参照して各商品提供元と発注元の移動端末との位置関係を特定し、さらに現在位置から各商品提供元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と発注内容及び利用者識別情報を含む発注情報を各商品提供元へ配信する第 2 のステップと、情報提供装置において複数の商品提供元からの受注諾否情報を受信し、受注承諾した 1 ないし複数の商品提供元の情報を受注元の移動端末へ送信する第 3 のステップと、発注元の移動端末において受注承諾の商品提供元の 1 つを選択させ、情報提供装置に送信させる第 4 のステップと、情報提供装置において受信した 1 つの受注承諾の商品提供元に対して受発注成立の確認情報を送信する第 5 のステップとを備えることを特徴とする移動端末を利用した取引方法。

【請求項 7】 移動端末の現在位置情報と発注先の商品提供元の位置情報に基づき地図データベースを参照し、両者間の最短経路を探索し、探索結果の経路を案内する地図情報を生成し、発注元の移動端末に送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 3～6 のいずれか一項に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項 8】 移動端末より一定期間毎に最新の現在位置情報を受信し、移動端末と発注先の商品提供元との最短経路の地図情報を一定期間毎に生成し、発注元の移動端末に送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 7 に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項 9】 前記利用者識別情報をもとに、利用者の認証情報を格納した利用者情報データベースを検索して正規の利用者として登録されているかの認証を行なうことを特徴とする請求項 1～8 のいずれか一項に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項 10】 発注元の利用者識別情報及び発注先の商品提供元の情報と前記発注内容に基づいて課金情報を生成し、該課金情報を課金処理機関へ送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 9 に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項 11】 前記移動端末が、情報提供装置との送受信機能を有するカーナビゲーション装置であることを特徴とする請求項 3～10 のいずれか一項に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項 12】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該商品の取引を発注する装置であって、移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを送信させる第 1 の手段と、受信した前記発注内容、商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ送信する第 2 の手段と、を備えることを特徴とする取引装置。

【請求項 13】 前記商品提供元から前記発注情報を受注したか否かを示す諾否情報を返信させる第 3 の手段と、受信した前記諾否情報が受注の承諾を示していれば受発注の成立内容を示す確認情報を生成し、その確認情報を発注元の移動端末へ送信する第 4 の手段とをさらに備えることを特徴とする請求項 12 に記載の取引装置。

【請求項 14】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に  
40 対して該商品の取引を発注する装置であって、移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に現在位置と利用者識別情報とを送信させる第 1 の手段と、受信した情報のうち商品提供元の情報と現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して両者の位置関係を特定し、現在位置から商品提供元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と前記発注内容及び利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ  
50 送信する第 2 の手段と、を備えることを特徴とする取引

装置。

【請求項 15】 前記商品提供元から前記発注情報を受注したか否かを示す諾否情報を返信させる第 3 の手段と、

受信した前記諾否情報が受注の承諾を示していれば受発注の成立内容を示す確認情報を生成し、その確認情報を発注元の移動端末へ送信する第 4 の手段とをさらに備えることを特徴とする請求項 14 に記載の取引装置。

10 【請求項 16】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該商品の取引を発注する装置であって、移動端末からの商品発注時に、発注内容の情報と共に現在位置情報と利用者識別情報とを送信させる第 1 の手段と、

受信した前記発注内容及び利用者識別情報と現在位置情報を含む発注情報を複数の商品提供元へ配信する第 2 の手段と、

複数の商品提供元からの受注諾否情報及び商品提供元への到着予定時刻の情報を受信し、その到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の移動端末へ送信する第 3 の手段と、

発注元の移動端末において受注承諾の商品提供元の 1 つを選択させ、返信させる第 4 の手段と、

受信した 1 つの受注承諾の商品提供元に対して受発注成立の確認情報を送信する第 5 の手段とを備えることを特徴とする取引装置。

30 【請求項 17】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該商品の取引を発注する装置であって、

移動端末からの商品発注時に、発注内容の情報及び 1 ないし複数の商品提供元の情報と共に現在位置情報と利用者識別情報とを送信させる第 1 の手段と、

受信した 1 ないし複数の商品提供元の情報と移動端末の現在位置情報に基づき地図データベースを参照して各商品提供元と発注元の移動端末との位置関係を特定し、さらに現在位置から各商品提供元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と発注内容及び利用者識別情報を含む発注情報を各商品提供元へ配信する第 2 の手段と、

複数の商品提供元からの受注諾否情報を受信し、受注承諾した 1 ないし複数の商品提供元の情報を発注元の移動端末へ送信する第 3 の手段と、

発注元の移動端末において受注承諾の商品提供元の 1 つを選択させ、返信させる第 4 の手段と、

受信した 1 つの受注承諾の商品提供元に対して受発注成立の確認情報を送信する第 5 の手段とを備えることを特徴とする取引装置。

【請求項 18】 移動端末の現在位置情報と発注先の商品提供元の位置情報に基づき地図データベースを参照し、両者間の最短経路を探索し、探索結果の経路を案内する地図情報を生成し、発注元の移動端末に送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項 14～17 のいずれか一項に記載の取引装置。

【請求項 19】 移動端末より一定期間毎に最新の現在位置情報を受信し、移動端末と発注先の商品提供元との最短経路の地図情報を一定期間毎に生成し、発注元の移動端末に送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項 18 に記載の取引装置。

【請求項 20】 前記利用者識別情報をもとに、利用者の認証情報を格納した利用者情報データベースを検索して正規の利用者として登録されているかの認証を行なう手段をさらに備えることを特徴とする請求項 12～19 のいずれか一項に記載の取引装置。

【請求項 21】 発注元の利用者識別情報及び発注先の商品提供元の情報と前記発注内容に基づいて課金情報を生成し、該課金情報を課金処理機関へ送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項 20 に記載の取引装置。

【請求項 22】 前記移動端末が、情報提供装置との送受信機能を有するカーナビゲーション装置であることを特徴とする請求項 14～21 のいずれか一項に記載の取引装置。

【請求項 23】 有線または無線のネットワークを介して情報提供装置が提供する商品情報を受信し、利用者により選択された商品の取引を提供元に対して発注する移動端末装置であって、利用者により選択された商品の発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを受付け、情報提供装置に送信する第 1 の手段と、状況提供装置から発注内容に対する確認情報を受信し、利用者へ通知する第 2 の手段とを備えることを特徴とする移動端末装置。

【請求項 24】 有線または無線のネットワークを介して情報提供装置が提供する商品情報を受信し、利用者により選択された商品の取引を提供元に対して発注する移動端末装置であって、現在位置情報を検出する第 1 の手段と、利用者により選択された商品の発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に利用者識別情報とを受付け、これらの情報と前記第 1 の手段が検出した現在位置情報を情報提供装置に送信する第 2 の手段と、状況提供装置から発注内容に対する確認情報を受信し、利用者へ通知する第 3 の手段とを備えることを特徴とする移動端末装置。

【請求項 25】 情報提供装置から発注先の商品提供元に至る経路情報を受信し、表示する手段をさらに備える

ことを特徴とする請求項 23 または 24 に記載の移動端末装置。

【請求項 26】 商品の取引希望者が使用する複数の移動端末と、有線または無線のネットワークを介した前記移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該商品の取引を発注する情報提供装置を備えたシステムであって、

前記情報提供装置が、

10 前記移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを送信させる第 1 の手段と、受信した前記発注内容、商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ送信する第 2 の手段と、を備えることを特徴とする取引システム。

【請求項 27】 前記商品提供元から前記発注情報を受注したか否かを示す諾否情報を返信させる第 3 の手段と、

20 受信した前記諾否情報が受注の承諾を示していれば受発注の成立内容を示す確認情報を生成し、その確認情報を発注元の移動端末へ送信する第 4 の手段とをさらに備えることを特徴とする請求項 26 に記載の取引システム。

【請求項 28】 商品の取引希望者が使用する複数の移動端末と、有線または無線のネットワークを介した前記移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該商品の取引を発注する情報提供装置を備えたシステムであって、

30 前記情報提供装置が、

前記移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に現在位置と利用者識別情報とを送信させる第 1 の手段と、

40 受信した情報のうち商品提供元の情報と現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して両者の位置関係を特定し、現在位置から商品提供元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と前記発注内容及び利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ送信する第 2 の手段と、を備えることを特徴とする取引システム。

【請求項 29】 前記商品提供元から前記発注情報を受注したか否かを示す諾否情報を返信させる第 3 の手段と、

受信した前記諾否情報が受注の承諾を示していれば受発注の成立内容を示す確認情報を生成し、その確認情報を発注元の移動端末へ送信する第 4 の手段とをさらに備えることを特徴とする請求項 28 に記載の取引システム。

【請求項 30】 商品の取引希望者が使用する複数の移動端末と、有線または無線のネットワークを介した前記移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移

動端末において選択された商品の提供元に対して該商品の取引を発注する情報提供装置を備えたシステムであって、

前記情報提供装置が、

前記移動端末からの商品発注時に、発注内容の情報と共に現在位置情報と利用者識別情報とを送信させる第1の手段と、

受信した前記発注内容及び利用者識別情報と現在位置情報を含む発注情報を複数の商品提供元へ配信する第2の手段と、

複数の商品提供元からの受注諾否情報及び商品提供元への到着予定時刻の情報を受信し、その到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の移動端末へ送信する第3の手段と、

発注元の移動端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、返信させる第4の手段と、

受信した1つの受注承諾の商品提供元に対して受発注成立の確認情報を送信する第5の手段とを備えることを特徴とする取引システム。

【請求項31】 商品の取引希望者が使用する複数の移動端末と、有線または無線のネットワークを介した前記移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該商品の取引を発注する情報提供装置を備えたシステムであって、

前記情報提供装置が、

前記移動端末からの商品発注時に、発注内容の情報及び1ないし複数の商品提供元の情報と共に現在位置情報と利用者識別情報とを送信させる第1の手段と、

受信した1ないし複数の商品提供元の情報と移動端末の現在位置情報に基づき地図データベースを参照して各商品提供元と発注元の移動端末との位置関係を特定し、さらに現在位置から各商品提供元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と発注内容及び利用者識別情報を含む発注情報を各商品提供元へ配信する第2の手段と、

複数の商品提供元からの受注諾否情報を受信し、受注承諾した1ないし複数の商品提供元の情報と発注元の移動端末へ送信する第3の手段と、

発注元の移動端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、返信させる第4の手段と、

受信した1つの受注承諾の商品提供元に対して受発注成立の確認情報を送信する第5の手段とを備えることを特徴とする取引システム。

【請求項32】 移動端末の現在位置情報と発注先の商品提供元の位置情報に基づき地図データベースを参照し、両者間の最短経路を探索し、探索結果の経路を案内する地図情報を生成し、発注元の移動端末に送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項28～31の

いずれか一項に記載の取引システム。

【請求項33】 移動端末より一定期間毎に最新の現在位置情報を受信し、移動端末と発注先の商品提供元との最短経路の地図情報を一定期間毎に生成し、発注元の移動端末に送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項32に記載の取引システム。

【請求項34】 前記利用者識別情報をもとに、利用者の認証情報を格納した利用者情報データベースを検索して正規の利用者として登録されているかの認証を行なう手段をさらに備えることを特徴とする請求項26～33のいずれか一項に記載の取引システム。

【請求項35】 発注元の利用者識別情報及び発注先の商品提供元の情報と前記発注内容に基づいて課金情報を生成し、該課金情報を課金処理機関へ送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項34に記載の取引システム。

【請求項36】 前記移動端末が、情報提供装置との受信機能を有するカーナビゲーション装置であることを特徴とする請求項28～31のいずれか一項に記載の取引システム。

【請求項37】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該商品の取引を発注するためのプログラムを記録した媒体であって、

移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを送信させる第1の処理と、受信した前記発注内容、商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ送信する第2の処理とを含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする記録媒体。

【請求項38】 前記商品提供元から前記発注情報を受注したか否かを示す諾否情報を返信させる第3の処理と、

受信した前記諾否情報が受注の承諾を示していれば受発注の成立内容を示す確認情報を生成し、その確認情報を発注元の移動端末へ送信する第4の処理とをさらに含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする請求項37に記載の記録媒体。

【請求項39】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該商品の取引を発注するためのプログラムを記録した媒体であって、

移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に現在位置と利用者識別情報とを送信させる第1の処理と、

受信した情報のうち商品提供元の情報と現在位置情報に

に基づき地図情報データベースを参照して両者の位置関係を特定し、現在位置から商品提供元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と前記発注内容及び利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ送信する第2の処理とを含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする記録媒体。

【請求項40】 前記商品提供元から前記発注情報を受注したか否かを示す諾否情報を返信させる第3の処理と、

受信した前記諾否情報が受注の承諾を示していれば受発注の成立内容を示す確認情報を生成し、その確認情報を発注元の移動端末へ送信する第4の処理とをさらに含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする請求項39に記載の記録媒体。

【請求項41】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該当商品の取引を発注するためのプログラムを記録した媒体であって、

移動端末からの商品発注時に、発注内容の情報と共に現在位置情報と利用者識別情報とを送信させる第1の処理と、

受信した前記発注内容及び利用者識別情報と現在位置情報を含む発注情報を複数の商品提供元へ配信する第2の処理と、

複数の商品提供元からの受注諾否情報及び商品提供元への到着予定時刻の情報を受信し、その到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の移動端末へ送信する第3の処理と、

発注元の移動端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、返信させる第4の処理と、

受信した1つの受注承諾の商品提供元に対して受発注成立の確認情報を送信する第5の手段とを含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする記録媒体。

【請求項42】 有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該当商品の取引を発注するためのプログラムを記録した媒体であって、

移動端末からの商品発注時に、発注内容の情報及び1ないし複数の商品提供元の情報と共に現在位置情報と利用者識別情報とを送信させる第1の処理と、

受信した1ないし複数の商品提供元の情報と移動端末の現在位置情報に基づき地図データベースを参照して各商品提供元と発注元の移動端末との位置関係を特定し、さらに現在位置から各商品提供元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と発注内容及び利

用者識別情報を含む発注情報を各商品提供元へ配信する第2の処理と、

複数の商品提供元からの受注諾否情報を受信し、受注承諾した1ないし複数の商品提供元の情報を発注元の移動端末へ送信する第3の処理と、

発注元の移動端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、返信させる第4の処理と、

受信した1つの受注承諾の商品提供元に対して受発注成立の確認情報を送信する第5の処理とを含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする記録媒体。

【請求項43】 移動端末の現在位置情報と発注先の商品提供元の位置情報に基づき地図データベースを参照し、両者間の最短経路を探索し、探索結果の経路を案内する地図情報を生成し、発注元の移動端末に送信する処理をさらに含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする請求項39～42のいずれか一項に記載の記録媒体。

【請求項44】 移動端末より一定期間毎に最新の現在位置情報を受信し、移動端末と発注先の商品提供元との最短経路の地図情報を一定期間毎に生成し、発注元の移動端末に送信する処理をさらに含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする請求項43に記載の記録媒体。

【請求項45】 前記利用者識別情報をもとに、利用者の認証情報を格納した利用者情報データベースを検索して正規の利用者として登録されているかの認証を行なう処理をさらに含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする請求項37～44のいずれか一項に記載の記録媒体。

【請求項46】 発注元の利用者識別情報及び発注先の商品提供元の情報と前記発注内容に基づいて課金情報を生成し、該課金情報を課金処理機関へ送信する処理をさらに含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする請求項45に記載の記録媒体。

【請求項47】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を前記情報提供装置から発注する方法であって、

商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第1のステップと、

情報提供装置において受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品の提供元の移動端末に対して送信する第2のステップと、

商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報及び商品発注元への到着予定時刻または所要時間の情報を返信させる第3のステップと、

情報提供装置において受信した前記受注諾否の情報及び



商品発注元への到着予定時刻または所要時間の情報を商品発注元の商品購入端末に送信する第4のステップとを備えることを特徴とする移動端末を利用した取引方法。

【請求項48】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該商品の取引を前記情報提供装置から発注する方法であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品の提供元の移動端末に対して送信する第2のステップと、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報及び現在位置情報を返信させる第3のステップと、情報提供装置において受信した情報のうち商品発注元の情報と現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して商品提供元と発注元との位置関係を特定し、現在位置から商品発注元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と前記発注内容及び商品発注元の情報とを含む発注情報を商品提供元の移動端末へ送信する第4のステップと、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報を返信させる第5のステップと、情報提供装置において受信した前記受注諾否の情報が受注承諾であれば前記商品発注元の商品購入端末へ到着予定時刻または所要時間の情報を送信する第6のステップとを備えることを特徴とする移動端末を利用した取引方法。

【請求項49】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該商品の取引を前記情報提供装置から発注する方法であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容、商品発注元の位置情報を含む発注情報を商品提供元の複数の移動端末に対して送信する第2のステップと、情報提供装置において複数の商品提供元の移動端末からの受注諾否情報及び現在位置から商品発注元への到着予定時刻の情報を受信し、その到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の商品購入端末へ送信する第3のステップと、発注元の商品購入端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、情報提供装置に送信させる第4のステップと、情報提供装置において受信した1つの受注承諾の商品提供元の移動端末に対して受注成立の確認情報を送信す

る第5のステップとを備えることを特徴とする移動端末を利用した取引方法。

【請求項50】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該商品の取引を前記情報提供装置から発注する方法であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び1ないし複数の商品発注元の情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品提供元の複数の移動端末に対して送信する第2のステップと、情報提供装置において受信した1ないし複数の商品提供元の移動端末からの受注諾否情報及び現在位置情報を受信し、受注承諾した1ないし複数の商品提供元の移動端末と発注元の商品購入端末との位置関係を当該移動端末の現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して特定し、さらに各移動端末の現在位置から商品発注元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の商品購入端末へ送信する第3のステップと、発注元の商品購入端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、情報提供装置に送信させる第4のステップと、情報提供装置において受信した1つの受注承諾の商品提供元の移動端末に対して受注成立の確認情報を送信する第5のステップとを備えることを特徴とする移動端末を利用した取引方法。

【請求項51】 移動端末の現在位置情報と発注元の商品購入端末の位置情報に基づき地図データベースを参照し、両者間の最短経路を探索し、探索結果の経路を案内する地図情報を生成し、商品提供元の移動端末に送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項48～50のいずれか一項に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項52】 移動端末より一定期間毎に最新の現在位置情報を受信し、移動端末と発注元との最短経路の地図情報を一定期間毎に生成し、発注先の移動端末に送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項51に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項53】 前記発注元の情報をもとに、利用者の認証情報を格納した利用者情報データベースを検索して正規の利用者として登録されているかの認証を行なうことを特徴とする請求項47～52のいずれか一項に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項54】 前記発注元の情報及び発注先の商品提供元の情報と前記発注内容に基づいて課金情報を生成し、該課金情報を課金処理機関へ送信するステップをさ



らに備えることを特徴とする請求項 5 3 に記載の移動端末を利用した取引方法。

【請求項 5 5】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注する装置であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第 1 の手段と、受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品の提供元の移動端末に対して送信する第 2 の手段と、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報及び商品発注元への到着予定時刻または所要時間の情報を返信させる第 3 の手段と、受信した前記受注諾否の情報及び商品発注元への到着予定時刻または所要時間の情報を商品発注元の商品購入端末に送信する第 4 の手段とを備えることを特徴とする取引装置。

【請求項 5 6】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注する装置であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第 1 の手段と、受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品の提供元の移動端末に対して送信する第 2 の手段と、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報及び現在位置情報を返信させる第 3 の手段と、受信した情報のうち商品発注元の情報と現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して商品提供元と発注元との位置関係を特定し、現在位置から商品発注元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と前記発注内容及び商品発注元の情報とを含む発注情報を商品提供元の移動端末へ送信する第 4 の手段と、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報を返信させる第 5 の手段と、受信した前記受注諾否の情報が受注承諾であれば前記商品発注元の商品購入端末へ到着予定時刻または所要時間の情報を送信する第 6 の手段とを備えることを特徴とする取引装置。

【請求項 5 7】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注する装置であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第 1 の手段と、受信した前記発注内容、商品発注元の位置情報を含む発

注情報を商品提供元の複数の移動端末に対して送信する第 2 の手段と、複数の商品提供元の移動端末からの受注諾否情報及び現在位置から商品発注元への到着予定時刻の情報を受信し、その到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の商品購入端末へ送信する第 3 の手段と、発注元の商品購入端末において受注承諾の商品提供元の 1 つを選択させ、返信させる第 4 の手段と、受信した 1 つの受注承諾の商品提供元の移動端末に対して受発注成立の確認情報を送信する第 5 の手段とを備えることを特徴とする取引装置。

【請求項 5 8】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注する装置であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び 1 ないし複数の商品発注元の情報とを送信させる第 1 の手段と、受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品提供元の複数の移動端末に対して送信する第 2 の手段と、1 ないし複数の商品提供元の移動端末からの受注諾否情報及び現在位置情報を受信し、受注承諾した 1 ないし複数の商品提供元の移動端末と発注元の商品購入端末との位置関係を当該移動端末の現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して特定し、さらに各移動端末の現在位置から商品発注元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の商品購入端末へ送信する第 3 の手段と、発注元の商品購入端末において受注承諾の商品提供元の 1 つを選択させ、返信させる第 4 の手段と、受信した 1 つの受注承諾の商品提供元の移動端末に対して受発注成立の確認情報を送信する第 5 の手段とを備えることを特徴とする取引装置。

【請求項 5 9】 移動端末の現在位置情報と発注元の商品購入端末の位置情報に基づき地図データベースを参照し、両者間の最短経路を探索し、探索結果の経路を案内する地図情報を生成し、商品提供元の移動端末に送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項 5 6 ～ 5 8 のいずれか一項に記載の取引装置。

【請求項 6 0】 移動端末より一定期間毎に最新の現在位置情報を受信し、移動端末と発注元との最短経路の地図情報を一定期間毎に生成し、発注先の移動端末に送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項 5 9 に記載の取引装置。

【請求項 6 1】 前記発注元の情報をもとに、利用者の認証情報を格納した利用者情報データベースを検索して

正規の利用者として登録されているかの認証を行なう手段をさらに備えることを特徴とする請求項 55～60 のいずれか一項に記載の取引装置。

【請求項 62】 前記発注元の情報及び発注先の商品提供元の情報と前記発注内容に基づいて課金情報を生成し、該課金情報を課金処理機関へ送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項 61 に記載の取引装置。

【請求項 63】 商品の取引希望者が使用する複数の商品購入端末と、有線または無線のネットワークを介した前記商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注する情報提供装置を備えたシステムであって、前記情報提供装置が、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第 1 の手段と、受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品の提供元の移動端末に対して送信する第 2 の手段と、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報及び商品発注元への到着予定時刻または所要時間の情報を返信させる第 3 の手段と、受信した前記受注諾否の情報及び商品発注元への到着予定時刻または所要時間の情報を商品発注元の商品購入端末に送信する第 4 の手段とを備えることを特徴とする取引システム。

【請求項 64】 商品の取引希望者が使用する複数の商品購入端末と、有線または無線のネットワークを介した前記商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注する情報提供装置を備えたシステムであって、前記情報提供装置が、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第 1 の手段と、受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品の提供元の移動端末に対して送信する第 2 の手段と、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報及び現在位置情報を返信させる第 3 の手段と、受信した情報のうち商品発注元の情報と現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して商品提供元と発注元との位置関係を特定し、現在位置から商品発注元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と前記発注内容及び商品発注元の情報とを含む発注情報を商品提供元の移動端末へ送信する第 4 の手段と、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報を返信させる第 5 の手段と、受信した前記受注諾否の情報が受注承諾であれば前記商品発注元の商品購入端末へ到着予定時刻または所要時間

の情報を送信する第 6 の手段とを備えることを特徴とする取引システム。

【請求項 65】 商品の取引希望者が使用する複数の商品購入端末と、有線または無線のネットワークを介した前記商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注する情報提供装置を備えたシステムであって、前記情報提供装置が、

- 10 商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第 1 の手段と、
- 受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品提供元の複数の移動端末に対して送信する第 2 の手段と、
- 複数の商品提供元の移動端末からの受注諾否情報及び現在位置から商品発注元への到着予定時刻の情報を受信し、その到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の商品購入端末へ送信する第 3 の手段と、
- 20 発注元の商品購入端末において受注承諾の商品提供元の 1 つを選択させ、返信させる第 4 の手段と、
- 受信した 1 つの受注承諾の商品提供元の移動端末に対して受発注成立の確認情報を送信する第 5 の手段とを備えることを特徴とする取引システム。

- 【請求項 66】 商品の取引希望者が使用する複数の商品購入端末と、有線または無線のネットワークを介した前記商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注する情報提供装置を備えたシステムであって、前記情報提供装置が、
- 商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び 1 ないし複数の商品発注元の情報とを送信させる第 1 の手段と、
  - 受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品提供元の複数の移動端末に対して送信する第 2 の手段と、
  - 1 ないし複数の商品提供元の移動端末からの受注諾否情報及び現在位置情報を受信し、受注承諾した 1 ないし複数の商品提供元の移動端末と発注元の商品購入端末との位置関係を当該移動端末の現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して特定し、さらに各移動端末の現在位置から商品発注元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の商品購入端末へ送信する第 3 の手段と、
  - 発注元の商品購入端末において受注承諾の商品提供元の 1 つを選択させ、返信させる第 4 の手段と、
  - 40 受信した 1 つの受注承諾の商品提供元の移動端末に対して受発注成立の確認情報を送信する第 5 の手段とを備え

ることを特徴とする取引システム。

【請求項 67】 移動端末の現在位置情報と発注元の商品購入端末の位置情報に基づき地図データベースを参照し、両者間の最短経路を探索し、探索結果の経路を案内する地図情報を生成し、商品提供元の移動端末に送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項 64～66 のいずれか一項に記載の取引システム。

【請求項 68】 移動端末より一定期間毎に最新の現在位置情報を受信し、移動端末と発注元との最短経路の地図情報を一定期間毎に生成し、発注先の移動端末に送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項 67 に記載の取引システム。

【請求項 69】 前記発注元の情報をもとに、利用者の認証情報を格納した利用者情報データベースを検索して正規の利用者として登録されているかの認証を行なう手段をさらに備えることを特徴とする請求項 63～68 のいずれか一項に記載の取引システム。

【請求項 70】 前記発注元の情報及び発注先の商品提供元の情報と前記発注内容に基づいて課金情報を生成し、該課金情報を課金処理機関へ送信する手段をさらに備えることを特徴とする請求項 69 に記載の取引システム。

【請求項 71】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注するためのプログラムを記録した媒体であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第 1 の処理と、受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品の提供元の移動端末に対して送信する第 2 の処理と、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報及び商品発注元への到着予定時刻または所要時間の情報を返信させる第 3 の処理と、受信した前記受注諾否の情報及び商品発注元への到着予定時刻または所要時間の情報を商品発注元の商品購入端末に送信する第 4 の処理とを含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする記録媒体。

【請求項 72】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注するためのプログラムを記録した媒体であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第 1 の処理と、受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品の提供元の移動端末に対して送信する第 2 の処理と、

商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報及び現在位置情報を返信させる第 3 の処理と、

受信した情報のうち商品発注元の情報と現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して商品提供元と発注元との位置関係を特定し、現在位置から商品発注元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と前記発注内容及び商品発注元の情報とを含む発注情報を商品提供元の移動端末へ送信する第 4 の処理と、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報を返信させる第 5 の処理と、

受信した前記受注諾否の情報が受注承諾であれば前記商品発注元の商品購入端末へ到着予定時刻または所要時間の情報を送信する第 6 の処理とを含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする記録媒体。

【請求項 73】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注するためのプログラムを記録した媒体であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第 1 の処理と、受信した前記発注内容、商品発注元の位置情報を含む発注情報を商品提供元の複数の移動端末に対して送信する第 2 の処理と、複数の商品提供元の移動端末からの受注諾否情報及び現在位置から商品発注元への到着予定時刻の情報を受信し、その到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の商品購入端末へ送信する第 3 の処理と、発注元の商品購入端末において受注承諾の商品提供元の 1 つを選択させ、返信させる第 4 の処理と、受信した 1 つの受注承諾の商品提供元の移動端末に対して受発注成立の確認情報を送信する第 5 の処理とを含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする記録媒体。

【請求項 74】 有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を発注するためのプログラムを記録した媒体であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び 1 ないし複数の商品発注元の情報とを送信させる第 1 の処理と、

受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品提供元の複数の移動端末に対して送信する第 2 の処理と、

1 ないし複数の商品提供元の移動端末からの受注諾否情報及び現在位置情報を受信し、受注承諾した 1 ないし複数の商品提供元の移動端末と発注元の商品購入端末との

位置関係を当該移動端末の現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して特定し、さらに各移動端末の現在位置から商品発注元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の商品購入端末へ送信する第3の処理と、  
発注元の商品購入端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、返信させる第4の処理と、  
受信した1つの受注承諾の商品提供元の移動端末に対して受発注成立の確認情報を送信する第5の処理とを含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする記録媒体。

【請求項75】 移動端末の現在位置情報と発注元の商品購入端末の位置情報に基づき地図データベースを参照し、両者間の最短経路を探索し、探索結果の経路を案内する地図情報を生成し、商品提供元の移動端末に送信する処理をさらに含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする請求項72～74のいずれか一項に記載の記録媒体。

【請求項76】 移動端末より一定期間毎に最新の現在位置情報を受信し、移動端末と発注元との最短経路の地図情報を一定期間毎に生成し、発注先の移動端末に送信する処理をさらに含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする請求項75に記載の記録媒体。

【請求項77】 前記発注元の情報をもとに、利用者の認証情報を格納した利用者情報データベースを検索して正規の利用者として登録されているかの認証を行なう処理をさらに含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする請求項73～76のいずれか一項に記載の記録媒体。

【請求項78】 前記発注元の情報及び発注先の商品提供元の情報と前記発注内容に基づいて課金情報を生成し、該課金情報を課金処理機関へ送信する処理をさらに含むコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されていることを特徴とする請求項77に記載の記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯電話機、携帯端末、カーナビゲーション等の移動端末に対し、提供元の宣伝、商品やサービスの紹介などの各種商品の情報を提供したり、商品やサービス及び店舗等の検索サービスといったコンテンツサービスを提供したりする情報配信サービスシステムにおける商品の取引方法及び装置に係り、特に移動端末から直接に商品やサービスの注文や予約を可能とする取引方法及び装置並びにシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来より、携帯電話機、PHS、携帯端

末、カーナビゲーション等の移動端末を利用して、各種の商品・サービス情報を利用者に提供するサービスがある。特に、利用者の現在位置や各種店舗、施設、道路等の地図情報を地図上に表示して提供できる、いわゆるカーナビゲーション・システムでは、商品・サービス等を実際に提供、販売する店舗や施設の位置情報と共に商品サービス情報を提供することが可能である。

【0003】これに関する先行技術としては、特開平8-138193号や特開平9-325044号がある。特開平8-138193号に開示された技術は、ユーザが所望のサービス施設を選択すると、取得した現在位置とともに、選択したサービス施設の位置、名称、広告等を地図上に重ねて表示するものである。また、特開平9-325044号に開示された技術は、商品サービスを提供する施設とカーナビゲーション・システムとを介する情報サービス施設を設け、利用者の指示に基づいて、情報サービス施設から商品メニューや駐車場の空スペースなどの逐次変動する流動的情報をカーナビゲーションへ供給し、カーナビゲーション・システムにおいては取得した流動的情報を、施設の位置情報や定休日、営業時間等の自ら有する固定的情報と共に表示するものである。上記に示したような技術は、移動端末を利用して店舗や施設の位置情報と共に商品や役務サービスに関する情報の提供を可能としたため、利用者にとっては効率的かつ容易に所望する商品・役務サービスにアクセスできる一方、商品・役務サービス提供者側にとっても顧客を効率的に獲得できるという大きなメリットがあった。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記従来の技術では、商品・役務サービス情報や店舗等の位置情報を取得して利用者に提供することは可能でも、その移動端末から商品・役務サービスの発注を行なうことができない。よって、利用者は実際に商品・役務サービスを提供する店舗や商店に足を運ぶか、あるいは電話等の別手段で申し込んで、その商品・役務サービスの実際の購入、発注、予約を行なわなければならない、利便性に問題があった。一方、商品・役務サービス提供者側においても、上記のような各種情報の提供はあくまで効率的な顧客獲得のための宣伝手段にすぎず、実際の商品販売や役務サービス提供は従来の方法と何ら変わるところが無かった。

【0005】一例として、「ドライブスルー」と呼ばれる販売サービスを行なうファーストフードショップの情報が、カーナビゲーション装置へ提供される情報配信サービスの例を挙げる。そのファーストフードショップの宣伝やメニュー内容などをカーナビゲーション装置に表示させることにより、運転中の利用者に詳細な情報を提供するだけでなく、利用者を容易に当該店舗へ誘導することが可能となる。ところで「ドライブスルー」では、利用者が自動車で店舗に移動し、店舗にある看板等に張

り出されているメニューを見て商品を選択し、これを音声にて注文する。注文を受けた店舗側は、注文を受けてから、注文商品を提供するアクションをはじめ、作り置きのない商品に関しては、再度調理を実施する。提供商品がそろった時点で商品購入の確認を音声にて行い、確認が取れ次第、代金支払いを行なうのが一般的である。

【0006】このサービスでは、注文を受けてから実際に商品を調理し、販売するまでの作業過程は、基本的に主として人手を介して行われるものである一方で、顧客を車内で長時間待機させることは許されないため作業に迅速性が求められる。そのため、混雑時のミスオーダー等の誤作業や店員の過剰な肉体的、精神的負担など、店舗側に大きなデメリットが存在していた。一方、利用者側においても、店舗側は注文を受けてから調理、販売等のアクションを起こすため、その間車内で待たされたり、代金の支払いや商品受け取り等に手間が生じるなどの問題もあった。

【0007】本発明の目的は、利用者が遠隔地から容易かつ効率的に商品や役務サービスを発注することができ、一方の商品・役務サービス提供者にとっても、顧客が所望する商品・役務サービスの受注を容易かつ効率的に行なうことが可能になる移動端末を利用した取引方法及び装置、並びにシステムを提供することにある。また、商品販売及び役務サービス等の提供を効率化し、利用者及び商品提供者の両者にとって利便性の高い、移動端末を利用した取引方法及び装置並びにシステムを提供することを目的とする。

#### 【0008】

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するために、本発明の取引方法は、有線または無線のネットワークを介した移動端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を前記ネットワークを介して配信し、移動端末において選択された商品の提供元に対して該商品の取引を前記情報提供装置から発注する方法であって、移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容、商品提供元への到着予定時刻または所要時間と利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ送信する第2のステップとを備えることを特徴とする。このような取引方法により、情報提供装置では発注元の利用者と発注先の店舗を特定することができ、かつ発注内容に加えて、移動端末の利用者が入力した店舗への到着予定時刻または所要時間と、発注をした利用者の詳細な情報を店舗側に通知することができる。利用者の発注を受け取った店舗は、その発注内容を参照して商品または役務サービスの提供準備作業に直ちに移行することができる。この結果、利用者は遠隔地から容易かつ効率的に商品や役務サービスを発注することができ、かつ商品提供元に到着次

第、直ちに発注商品を受け取ることができる。また、商品サービス提供者にとっても、顧客が所望する商品・役務サービスの受注を容易かつ効率的に行なうことが可能になる。

【0009】また、移動端末からの商品発注時に、発注内容及び商品提供元の情報と共に現在位置と利用者識別情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した情報のうち商品提供元の情報と現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して両者の位置関係を特定し、現在位置から商品提供元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と前記発注内容及び利用者識別情報とを含む発注情報を商品提供元へ送信する第2のステップとを備えることを特徴とする。このような取引方法においても、前記と同様、利用者の発注を受け取った店舗は、その発注内容を参照して商品または役務サービスの提供準備作業に直ちに移行することができる。この結果、利用者は遠隔地から容易かつ効率的に商品や役務サービスを発注することができ、かつ商品提供元に到着次第、直ちに発注商品を受け取ることができる。また、商品・役務サービス提供者にとっても、顧客が所望する商品・役務サービスの受注を容易かつ効率的に行なうことが可能になる。

【0010】また、前記商品提供元から前記発注情報を受注したか否かを示す諾否情報を返信させる第3のステップと、情報提供装置において受信した前記諾否情報が受注の承諾を示していれば受発注の成立内容を示す確認情報を生成し、その確認情報を発注元の移動端末へ送信する第4のステップとをさらに備えることを特徴とする。

【0011】これにより、発注先の店舗と利用者の発注確認がとれるので、店舗に到着したが満席状態で直ちに提供商品のサービスを受けられないなどの事態を防ぐことができる。

【0012】また、移動端末からの商品発注時に、発注内容の情報と共に現在位置情報と利用者識別情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容及び利用者識別情報と現在位置情報を含む発注情報を複数の商品提供元へ配信する第2のステップと、情報提供装置において複数の商品提供元からの受注諾否情報及び商品提供元への到着予定時刻の情報を受信し、その到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の移動端末へ送信する第3のステップと、発注元の移動端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、情報提供装置に送信させる第4のステップと、情報提供装置において受信した1つの受注承諾の商品提供元に対して受発注成立の確認情報を送信する第5のステップとを備えることを特徴とする。これにより、情報提供装置は利用者の発注内容に合致する複数の店舗へ発注情報を送信し、店舗側はその発注内容を見て受注したい場合に



は、受注を申し出る。情報提供装置は申し出のあった複数店舗の情報を移動端末へ送信し、利用者は申し出のあった複数店舗から任意の店舗を発注先として選択することができる。

【0013】また、移動端末からの商品発注時に、発注内容の情報及び1ないし複数の商品提供元の情報と共に現在位置情報と利用者識別情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した1ないし複数の商品提供元の情報と移動端末の現在位置情報に基づき地図データベースを参照して各商品提供元と発注元の移動端末との位置関係を特定し、さらに現在位置から各商品提供元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と発注内容及び利用者識別情報を含む発注情報を各商品提供元へ配信する第2のステップと、情報提供装置において複数の商品提供元からの受注諾否情報を受信し、受注承諾した1ないし複数の商品提供元の情報を発注元の移動端末へ送信する第3のステップと、発注元の移動端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、情報提供装置に送信させる第4のステップと、情報提供装置において受信した1つの受注承諾の商品提供元に対して受発注成立の確認情報を送信する第5のステップとを備えることを特徴とする。

【0014】また、移動端末の現在位置情報と発注先の商品提供元の位置情報に基づき地図データベースを参照し、両者間の最短経路を探索し、探索結果の経路を案内する地図情報を生成し、発注元の移動端末に送信するステップをさらに備えることを特徴とする。これによりカーナビゲーション装置のように自ら地図情報DBや最短ルート算出手段や所要時間算出手段等を備えていなくても、利用者の現在位置から店舗までの最短ルートや所要時間等を示した案内地図情報を参照しながら、利用者は容易に店舗に行き着くことができる。

【0015】また、移動端末より一定期間毎に最新の現在位置情報を受信し、移動端末と発注先の商品提供元との最短経路の地図情報を一定期間毎に生成し、発注元の移動端末に送信するステップをさらに備えることを特徴とする。これにより、案内地図情報は逐次最新のものに更新され、利用者はそれを参照することで容易に現在の進行状況を把握でき、ナビゲーション機能を持たない移動端末であっても、同様の効果を奏することができる。

【0016】また、前記利用者識別情報をもとに、利用者の認証情報を格納した利用者情報データベースを検索して正規の利用者として登録されているかの認証を行なうことを特徴とする。これにより、移動端末の不正な利用者の利用を防止することができ、登録された正当な利用者のみが情報提供サービスや後述の自動課金サービスを受けることができる。

【0017】さらに、発注元の利用者識別情報及び発注先の商品提供元の情報と前記発注内容に基づいて課金情報を生成し、該課金情報を課金処理機関へ送信するステ

ップをさらに備えることを特徴とする。これにより、移動端末より商品や役務サービスを発注するのみならず、その対価の支払いの手間を省くことを達成でき、利用者及び店舗の手間を省くことができる。本発明に係る移動端末により、情報提供装置へ発注内容のみならず、移動端末の識別情報や店舗までの所要時間等の情報を送信することができる一方、受発注が成立した際には、確認情報を表示してナビゲーションを行なうことで、利用者は効率的に商品・サービスの発注と発注先店舗への移動を行なうことができる。本発明にかかる移動端末により、カーナビゲーション装置のように自ら地図情報DBや所要時間算出手段、最短ルート算出手段等を備えていなくても、現在位置情報が取得できるPHSのような携帯移動端末であれば、商品・役務サービスの発注が可能となる一方、利用者の現在位置から店舗までの最短ルートや所要時間等を示した案内地図情報を参照しながら、利用者は容易に店舗に行き着くことができる。

【0018】移動端末を所持する側が商品または役務サービスの提供元であった場合、次のような構成によって上記目的を達成する。

【0019】有線または無線のネットワークを介した商品購入端末からのアクセスに応じて情報提供装置から商品情報を配信し、商品購入端末において選択された商品の提供元の移動端末に対して該当商品の取引を前記情報提供装置から発注する方法であって、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品の提供元の移動端末に対して送信する第2のステップと、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報及び商品発注元への到着予定時刻または所要時間の情報を返信させる第3のステップと、情報提供装置において受信した前記受注諾否の情報及び商品発注元への到着予定時刻または所要時間の情報を商品発注元の商品購入端末に送信する第4のステップとを備えることを特徴とする。

【0020】また、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品の提供元の移動端末に対して送信する第2のステップと、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報及び現在位置情報を返信させる第3のステップと、情報提供装置において受信した情報のうち商品発注元の情報と現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して商品提供元と発注元との位置関係を特定し、現在位置から商品発注元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と前記発注内容及び商品発注元の情報とを含む発注情報を商品提供元の移動端末へ送信する第4のステップと、商品の提供元の移動端末から受注諾否の情報を返信させる第5のステップと、情報提供装置において受信し



た前記受注諾否の情報が受注承諾であれば前記商品発注元の商品購入端末へ到着予定時刻または所要時間の情報を送信する第6のステップとを備えることを特徴とする。

【0021】また、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び商品発注元の情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容、商品発注元の位置情報を含む発注情報を商品提供元の複数の移動端末に対して送信する第2のステップと、情報提供装置において複数の商品提供元の移動端末からの受注諾否情報及び現在位置から商品発注元への到着予定時刻の情報を受信し、その到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の商品購入端末へ送信する第3のステップと、発注元の商品購入端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、情報提供装置に送信させる第4のステップと、情報提供装置において受信した1つの受注承諾の商品提供元の移動端末に対して受注成立の確認情報を送信する第5のステップとを備えることを特徴とする。

【0022】また、商品購入端末からの商品発注時に、発注内容及び1ないし複数の商品発注元の情報とを送信させる第1のステップと、情報提供装置において受信した前記発注内容、商品発注元の情報を含む発注情報を商品提供元の複数の移動端末に対して送信する第2のステップと、情報提供装置において受信した1ないし複数の商品提供元の移動端末からの受注諾否情報及び現在位置情報を受信し、受注承諾した1ないし複数の商品提供元の移動端末と発注元の商品購入端末との位置関係を当該移動端末の現在位置情報に基づき地図情報データベースを参照して特定し、さらに各移動端末の現在位置から商品発注元への到着予定時刻を算出し、その算出した到着予定時刻の情報と受注承諾した各商品提供元の情報から成る受注候補の情報を生成し、発注元の商品購入端末へ送信する第3のステップと、発注元の商品購入端末において受注承諾の商品提供元の1つを選択させ、情報提供装置に送信させる第4のステップと、情報提供装置において受信した1つの受注承諾の商品提供元の移動端末に対して受注成立の確認情報を送信する第5のステップとを備えることを特徴とする。

【0023】また、移動端末の現在位置情報と発注元の商品購入端末の位置情報に基づき地図データベースを参照し、両者間の最短経路を探索し、探索結果の経路を案内する地図情報を生成し、商品提供元の移動端末に送信するステップをさらに備えることを特徴とする。

【0024】また、移動端末より一定期間毎に最新の現在位置情報を受信し、移動端末と発注元との最短経路の地図情報を一定期間毎に生成し、発注先の移動端末に送信するステップをさらに備えることを特徴とする。

【0025】また、前記発注元の情報をもとに、利用者

の認証情報を格納した利用者情報データベースを検索して正規の利用者として登録されているかの認証を行なうことを特徴とする。

【0026】また、前記発注元の情報及び発注先の商品提供元の情報と前記発注内容に基づいて課金情報を生成し、該課金情報を課金処理機関へ送信するステップをさらに備えることを特徴とする。

【0027】ここで、本発明が扱う商品とは、形状を有する物以外に、音楽ソフトやゲームソフトなどのコンテンツあるいはプログラムなどを含み、さらには有償または無償の役務サービスを含むものである。有償または無償の役務サービスとしては、介護ヘルパによる介護サービス、機械設備等の保守員による保守点検サービス、物品の宅配サービスなどが挙げられる。

【0028】

【発明の実施の形態】以下、本発明を実施する場合の形態を図面を参照して具体的に説明する。

<第1の実施の形態>本実施の形態では、情報提供装置から商品やサービスの詳細など店舗に関する情報を利用者（商品購入者）のカーナビゲーション装置に配信して表示させ、その表示内容に基づいて所望の商品を提供元の店舗へ発注して取引する例について説明する

図1は本実施の形態におけるシステムの概要を示す構成図である。店舗1A～1Dは商品提供者が実際に商品、サービスを提供する店舗や施設である。各店舗1A～1Dはインターネット5を介して複数の情報提供装置2A～2Cのうち最も近傍の位置のものに接続されており、各店舗1A～1Dが提供する商品やサービスのメニュー、宣伝広告、注文フォーム等の各種の情報を含んだ商品情報を情報提供装置2A～2Cへ登録している。

【0029】情報提供装置2A～2Cは、商品情報をカーナビゲーション装置3へ無線配信し、カーナビゲーション装置3から返信された注文情報を店舗1A～1Dのいずれかに転送する等の各種処理を行なう中継装置である。この情報提供装置2A～2Cは、具体的にはコンピュータと商品情報データベースなどで構成されるものであり、詳細については後述する。複数の情報提供装置2A～2Cは互いに接続されており、必要に応じてデータの送受信することができる。有効に接続されるのであれば、有線、無線を問わない。

【0030】一方、商品情報を参照したり、商品、サービス等を発注するためのカーナビゲーション装置3は、情報提供装置2A～2Cから配信される商品情報を受信し、表示部に表示し、さらに注文情報の入力、送信等の各種処理を行なうことができる移動端末であり、自動車に装備されている。なお、情報提供装置2A～2Cとカーナビゲーション装置3とは無線を介してデータの送受信を行なう。

【0031】カード会社4は本実施の形態における課金処理機関であり、情報提供装置2A～2Cから送信され

る課金情報をもとにクレジット決済を行なうものである。このカード会社4と情報提供装置2A～2Cとは、有線あるいはインターネット等で有効に接続されているものとする。

【0032】図2は、本実施の形態における自動車に装備されるカーナビゲーション装置3の構成例を示すブロック図である。カーナビゲーション装置3は、道路、店舗、施設等を示す地図情報や、自車位置記号や誘導矢印等のナビゲーション情報や、情報提供装置より送信された商品情報をカラー表示し、更にパネルをタッチすることでデータ操作を行なうことができる表示装置10、そのパネル表示制御を行なう表示制御部11、画面切り替えやタッチパネル入力を制御する操作制御部12、カーナビゲーションの機能である最短ルートの選定や到着予定時刻を算出するシステム制御部13、地図情報を記憶している地図情報記憶部14、現在の自車所在位置を検出するセンサ部15、システム制御部13で算出した目的地の最短ルートとセンサ部15が検出した自車所在位置からナビゲーション情報を表示したり、音声案内で誘導を行なうナビゲーション部16、受信した商品サービス情報や発注データ等のデータを記憶する通信情報記憶部17、ナビゲーション装置識別IDやカーナンバー等の固有情報を保持する識別情報記憶部18、商品サービス情報の受信や発注データの送信等を無線制御する通信制御部19、データの信号を物理的に送受信する送受信部20、自動車のカーバッテリーから電源供給を行なう電源部21から構成される。なお、識別情報記憶部18の有する固有情報のうち、カーナンバーは利用者が設定変更可能であるが、ナビゲーション装置IDはプリセットされており変更不可能である。また、地図情報記憶部14の地図情報は、表示される各店舗にあらかじめ識別IDを付与しているものである。

【0033】図3は、本実施の形態における情報提供装置2A～2Cの構成例を示すブロック図である。情報提供装置2A～2Cはカーナビゲーション装置3と無線を介してデータの送受信を行なうために、データを無線信号で送受信する送受信部31、無線制御を行なう通信制御部32を備える。そして、受信したデータを処理する受信処理部33、カーナビゲーション装置3へのデータ送信に関する処理を行なう送信処理部34、登録された商品情報を検索する情報検索部35、役務サービスを含む商品情報が登録されている商品情報DB36、商品情報を登録する情報登録部37、店舗1A～1Dとインターネット5を介してデータの送受信をするための送受信部38を備える。さらに、カーナビゲーション装置3の利用者及び店舗1A～1Dに関する情報を登録した利用者・店舗情報DB39及び利用者・店舗情報DB39から認証処理を行なう認証処理部40、課金情報を保持する課金情報DB41及び利用者情報と口座情報と発注データとから課金情報を生成する課金処理部42を備え

る。店舗1A～1Dについての構成は図示しないが、インターネット5を介して情報提供装置2A～2Cとデータの送受信が可能な端末装置が備えられた環境であればよい。

【0034】ところで店舗1A～1Dは、情報提供装置2A～2Cに自店舗の商品やサービスに関する商品情報を登録することが前提であるが、本実施の形態において店舗1A～1Dはドライブスルーによる商品販売が可能なファーストフードショップとし、カーナビゲーション装置3に配信、表示される商品情報の一例を図4に示す。商品情報には、商品や役務サービスの紹介や広告の他、注文フォーム、予約時間等の様々な情報が設定可能である。商品情報は、店舗1A～1Dの要望に応じて情報提供装置2A～2Cを運営する業者が作成、登録してにおいてもよいし、店舗1A～1Dが自ら作成したものをインターネット5を介して情報提供装置2A～2Cへ送信し登録してもよい。

【0035】図5は商品情報が登録された商品情報DB36の構成を示す図である。この商品情報DB36への商品情報や役務サービス情報の設定及び登録は情報登録部37が行なう。商品情報DB36は、各店舗を識別するために付与される店舗ID36a、登録された商品情報を識別するために付与される商品情報ID36bを備え、さらに店舗名36c、商品情報を登録した登録日時36d、その商品情報の有効期限36e等を備える。各店舗1A～1Dは商品情報ID36bで示される異なる複数の商品情報を提示し、利用者は表示された商品情報から他の商品情報を参照できる。また、有効期限36eを過ぎると、情報提供装置2A～2Cはその商品情報の配信を行なわない。なお、本実施の形態においては、図4に示した商品情報は店舗ID「A001」及び商品情報ID「00001」のエントリ50として登録されているものとする。また、商品情報ID36bが「00001」の商品情報は、各店舗の初期画面とする。

【0036】以下、本実施の形態における各種処理を図を参照しながら説明する。カーナビゲーション装置3では、通常モードのナビゲーション機能が稼動し、センサ部15が検出した現在の自車所在位置と、地図情報記憶部14から読み出した地図情報から、図7のような画面を表示装置10に表示する（ステップ601）。図7では、現在の自車所在位置70とその周辺の地図情報が表示されている。ここで、利用者が表示装置10のタッチパネル機能を利用して目的店舗を選択すると（ステップ602）、地図情報記憶部14の地図情報から、目的店舗の店舗IDを取得し（ステップ603）、通信制御部19及び送受信部20が情報提供装置2に対し商品情報の取得要求を無線を介して送信する（ステップ604）。

【0037】そのデータフォーマットを示したものが図8であり、カーナビゲーション装置3と情報提供装置2

との無線通信を制御し、送信元アドレスと受信先アドレスを有する通信制御部 81、ステップ 603 で取得した店舗 ID 82 を少なくとも有する。現在表示されている商品情報から他の商品情報が参照された場合には、該当する商品情報 ID 83 が設定されるが、目的店舗を選択した時点では商品情報 ID 83 は設定せず、目的店舗の初期画面を要求する。

【0038】一方、情報提供装置 2A~2C の受信処理部 33 は、取得要求 80 を受信したと判定すると（ステップ 605）、送信処理部 34 へ処理を渡す。送信処理部 34 は、情報検索部 35 が店舗 ID 82 と商品情報 ID 83 とをキーに該当する商品情報を取得する（ステップ 606）。商品情報 ID 83 が設定されていない場合は、商品情報 ID 83 「00001」の初期画面の商品情報を取得する。その後、要求元のカーナビゲーション装置 3 へ無線で応答データを送信する（ステップ 607）。そのデータフォーマットを示したものが図 9 であり、通信制御部 91、店舗 ID 92 の他、ステップ 606 で取得した商品情報 93 を少なくとも有している。その応答データ 90 を受信すると（ステップ 608）、カーナビゲーション装置 3 は商品情報 93 を表示装置 10 に表示する（ステップ 609）。具体的には、図 7 に示した画面において利用者が目的店舗として SK バーガー 71 を選択すると、情報提供装置 2A~2C では図 5 のエントリ 50 が取得され、カーナビゲーション装置 3 の表示装置 10 には初期画面として、図 4 に示した商品情報が表示される。

【0039】そして、利用者が表示画面中から、所望の商品や役務サービスを発注した場合には、後述する商品発注処理を行なう（ステップ 610）。一方、他の商品情報の参照がなければ処理を終える（ステップ 611）。

【0040】次に、商品発注処理の詳細を図 11 のフローチャートを参照して説明する。ここでは、一例として、利用者が図 4 に示した画面の「注文する」のボタンを選択した場合を述べる。「注文する」のボタンは、商品サービス情報 ID 「00002」の商品情報とリンクされており、この ID を図 8 のデータフォーマットの商品情報 ID 83 にセットし、ステップ 611、604 でデータ要求する。すると情報提供装置 2A~2C は、該当するエントリ 51 を取得し、カーナビゲーション装置 3 へ送信する（ステップ 605~607）。その応答データを受信したカーナビゲーション装置 3 が表示する画面の一例が、図 10 に示した商品名、個数、値段等の項目を入力するための発注フォームである（ステップ 608、609）。

【0041】まず、利用者はカーナビゲーション装置 3 から、発注フォームに所望する商品や役務サービスを入力、発注を指示する（ステップ 1101）。そして、システム制御部 13 は目的店舗までのルート検索を行い、

最短ルート、所要時間あるいは到着予定時刻を算出し（ステップ 1102）、識別情報記憶部 18 からナビゲーション装置識別 ID やカーナンバー等の固有情報を取得し（ステップ 1103）、そこで得た情報を備えた発注データを情報提供装置 2A~2C へ送信する。そのデータフォーマットを示したものが図 12 であり、通信制御部 121、発注フォーム 122、ステップ 1102 で取得した到着予定時刻 123、ステップ 1102 で取得した固有情報であるナビゲーション装置 ID 124、カーナンバー 125 を有している。なお、ステップ 1102 の処理は、外部から渋滞情報や事故情報を取得する従来技術を利用すると、これらの要素も含めて算出を行なうことができ、より正確な最短ルート及びその所要時間を取得可能である。また、本ステップは利用者が目的店舗の選択した時点に行き、あらかじめユーザに対し、目的店舗までの最短ルート及びその所要時間や到着予定時刻を表示してもよい。

【0042】情報提供装置 2A~2C は発注データ 120 を受信すると（ステップ 1105）、利用者の認証処理を行なう（ステップ 1106）。その詳細を、利用者・店舗情報 DB 36 の構成を示す図 13 と、処理の流れを示す図 14 を参照しながら説明する。利用者・店舗情報 DB 38 は、利用者を識別するための利用者 ID 38a、ナビゲーション装置 ID 38b、カーナンバー 38c を少なくとも有し、その他、クレジットカード番号 38d、利用者名 38e 等の利用者に関する情報を備える。また、店舗 1A~1D を識別するための店舗 ID 38f、各種情報をインターネットを介して送信するための送信先アドレス 38g、店舗名 38h、電話番号 38i 等の店舗に関する情報を備える。

【0043】受信処理部 33 は発注データ 120 を受け付けると、認証処理部 40 に利用者が正規の利用者がどうか認証処理を依頼する。図 14 に認証処理手順のフローチャートを示している。認証処理部 40 は発注データ 120 を解析し（ステップ 1401）、利用者・店舗情報 DB 39 からナビゲーション装置 ID 124 が登録されているかを検索し（ステップ 1402）、登録されている場合にはカーナンバー 125 が一致するかを照合する（ステップ 1403）。ここではカーナビゲーション装置 3 の利用者は、エントリ 130 に該当するものとして、認証が成功したものとする。

【0044】次に、発注フォーム 122 にエラーがないかをチェックする（ステップ 1404）。ステップ 1402~1404 で次ステップに進めない場合には処理を中断し、カーナビゲーション装置 3 へエラー表示を返信する（ステップ 1405）。上記の認証が成功した場合には、受信処理部 33 は発注フォーム 122 を解析して発注情報を生成し（ステップ 1107）、各発注を識別するための発注 ID を付与する（ステップ 1108）。発注 ID 及び発注情報は、記憶部（図示しない）に一時記

録しておく（ステップ1109）。その後、送信処理部34へ処理を渡し、送信処理部34は送受信部43からインターネット5を介して、発注情報を商品提供元の店舗（ここでは1Aとする）へ送信する（ステップ1110）。そのデータフォーマットを示したものが図15であり、情報提供装置2A～2Cと店舗1A～1Dとのデータ通信を制御する通信制御部151、ステップ1406で付与された発注ID152、注文した商品や支払方法などの発注内容を示す発注データ153、利用者のカーナンバー154、到着予定時刻155、利用者氏名156等を有している。

【0045】この発注情報150を受信すると（ステップ1111）、店舗1Aの端末装置はその表示を行なう（ステップ1112）。その表示画面の例を示したのが図16であり、表示された各種情報を参照して、店舗1Aの店員はその発注を受注するかどうかを判断し、その諾否を画面から選択して情報提供装置2A～2Cへ送信する（ステップ1113）。そのデータフォーマットを示したものが図17であり、通信制御部171、発注ID172の他、利用者の発注を店舗1が受注したかどうかの諾否を示す諾否データ173が含まれる。

【0046】情報提供装置2A～2Cは諾否情報170を受信したら（ステップ1114）、発注に対する課金処理を行なう（ステップ1115）。その詳細について、課金情報DB41の構成を示す図18、処理の流れを示す図19を参照しながら説明する。

【0047】課金情報DB41は、図18に示すように、課金処理機関が課金処理に要するデータ項目を備え、例えば、支払金額、支払項目、利用者名及びそのクレジットカード番号等の利用者情報、店舗名や住所等の店舗情報を有する。

【0048】受信処理部33は諾否情報170を受け付けるとその解析を行い（ステップ1901）、諾否データ173がYESかどうか、すなわち店舗1Aが注文を承諾したかどうかを判定する（ステップ1902）。承諾していた場合は、発注ID172から一時保存しておいた発注情報を取得し（ステップ1903）、支払方法が自動引き落としかどうか判定する（ステップ1904）。自動引き落としの場合には認証処理部40が利用者・店舗情報DB39を検索し、利用者IDをキーに該当する利用者情報を、店舗IDをキーに該当する店舗情報を、それぞれ取得する（ステップ1905、1906）。

【0049】受信処理部33はこれらの情報から課金情報を生成し、課金情報DB41に登録する（ステップ1907）。ここで、課金情報とは、購入商品の代金に相当するものである。図18を参照すると、利用者「A田B男」の利用者情報及び店舗「SKバーガー」の店舗情報から、発注データに基づき「振込額＝1200円」といった課金情報411が生成されている。

【0050】最後に、店舗1が発注を承諾したことを示す確認情報を生成し（ステップ1908）、それをカーナビゲーション装置3へ送信する（図11のステップ1116）。確認情報には、少なくとも発注ID、確定した受発注内容が含まれ、その他、支払方法や到着予定時刻などが含まれる。なお、ステップ1902で店舗1Aが発注を承諾しなかったと判定した場合には、処理を中止してカーナビゲーション装置3へ拒絶表示を送信し、利用者に発注が成立しなかったことを通知する（ステップ1909）。

【0051】カーナビゲーション装置3は確認情報を受信すると（ステップ1117）、それを通信情報記憶部17に保存し（ステップ1118）、表示装置10に表示する（ステップ1119）。その一例を示したものが図20である。なお、情報提供装置2A～2Cは同様の確認情報を店舗1Aへ送信してもよい。そして、カーナビゲーション装置3は、ナビゲーション開始ボタン201の押下を受けて、目的店舗までのナビゲーションを開始する（ステップ1120）。

【0052】このナビゲーションは従来のカーナビゲーション機能と同じであり、図21にそのナビゲーション画面の一例を示している。図21において、通常の表示装置10に自車位置70とその周辺の地図、目的店舗71及びその最短ルート72を表示し、ナビゲーション部16が矢印等のナビゲーション情報73を表示したり、音声案内を行って、自車の誘導を行う。

【0053】次に、発注の変更、キャンセルを行なう場合を説明する。通信情報記憶部17に保存された確認情報は、随時読み出し、参照可能であり、図20の確認情報の画面から、発注キャンセルボタン202や発注内容変更ボタン203の押下を受けると、カーナビゲーション装置3は処理を開始する。

【0054】図22は発注のキャンセル処理の流れを示すフローチャートである。キャンセル指示を受けると、カーナビゲーション装置3は、確認情報より発注IDを取得し（ステップ2201）、キャンセル要求を生成した後（ステップ2202）、それを情報提供装置2A～2Cへ送信する（ステップ2203）。そのデータフォーマットを示したものが図23であり、通信制御部231、ステップ2201で取得した発注ID232、キャンセル要求であることを示す種別233等を有している。

【0055】情報提供装置2A～2Cはキャンセル要求230を受信すると（ステップ2204）、キャンセル情報を生成し（ステップ2205）、それを店舗1Aへ送信する（ステップ2206）。そのデータフォーマットを示したものが図24であり、通信制御部241、発注ID242、発注のキャンセル内容を示すキャンセルデータ243等を有している。

【0056】このキャンセル変更情報240を受信する

と(ステップ2207)、店舗1Aの端末装置はその表示を行なう(ステップ2208)。その表示画面の例を示したのが図25であり、表示された各種情報を参照して、店舗1Aではそのキャンセルを受け付けるかどうかを判断し、その諾否を画面から選択して情報提供装置2A~2Cへ送信する(ステップ2209)。そのデータフォーマットを示したものが図17であり、通信制御部171、発注ID172の他、発注のキャンセルを店舗1が受け付けたかどうかの諾否を示す諾否データ173が含まれる。

【0057】情報提供装置2A~2Cは諾否情報170を受信したら(ステップ2210)、発注に対する課金処理を行なう(ステップ2211)。その詳細を図26に示す。図26において、まず、受信処理部33は諾否情報170を受け付けるとその解析を行い(ステップ2601)、諾否データ173がYESかどうか、すなわち店舗1Aがキャンセルを承諾したかどうかを判定する(ステップ2602)。承諾していた場合は、支払方法が自動引き落としかどうか判定する(ステップ2603)。自動引き落としの場合には発注IDをキーに課金情報DB41を検索し(ステップ2604)、該当する課金情報を削除する(ステップ2605)。図18を参照すると、課金情報411が削除されることとなる。

【0058】最後に、店舗1Aがキャンセルを承諾したことを示す確認情報を生成し(ステップ2606)、それをカーナビゲーション装置3へ送信する(ステップ2212)。確認情報には、少なくとも発注ID、確定したキャンセル内容などが含まれる。なお、ステップ2602で店舗1Aがキャンセルを承諾しなかったと判定した場合には、処理を中止してカーナビゲーション装置3へ拒絶表示を送信し、利用者にキャンセルが成立しなかったことを通知する(ステップ2607)。

【0059】カーナビゲーション装置3は確認情報を受信すると(ステップ2213)、表示装置10に表示する(ステップ2214)。その一例を示したものが図27である。一方、通信情報記憶部17から当該発注IDの確認情報を削除し(ステップ2215)、ナビゲーションを中止する(ステップ2216)。以上の処理により、発注のキャンセルは成立し、利用者に課金は行われない。

【0060】図28は発注内容の変更処理の流れを示す図である。図20の確認情報の画面の発注内容変更ボタン203を押下すると、商品サービス情報ID「00002」の商品サービス情報、すなわち前述の図10の発注フォームを再度要求するようにリンクされている。

【0061】この発注フォームに変更する発注内容を入力し、発注を指示すると(ステップ2801)、システム制御部13は目的店舗までのルート検索を行い、最短路、所要時間あるいは到着予定時刻を算出し(ステップ2802)、変更を行なう発注IDを取得し(ステ

ップ2803)、これらのデータを情報提供装置2へ送信する(ステップ2804)。そのデータフォーマットを示したものが図29であり、通信制御部291、発注ID292、変更要求であることを示す種別293、発注フォーム294、到着予定時刻295を有している。

【0062】情報提供装置2A~2Cは変更データ290を受信すると(ステップ2805)、変更情報を生成し(ステップ2806)、それを店舗1Aへ送信する(ステップ2807)。そのデータフォーマットを示したものが図30であり、通信制御部301、発注ID302、発注の変更内容を示す変更データ303、到着予定時刻304等を有している。

【0063】この変更情報300を受信すると(ステップ2808)、店舗1Aの端末装置はその表示を行なう(ステップ2809)。その表示画面の例を示したのが図31であり、表示された各種情報を参照して、店舗1Aではそのキャンセルを受け付けるかどうかを判断し、その諾否を画面から選択して情報提供装置2A~2Cへ送信する(ステップ2810)。そのデータフォーマットを示したものが図17であり、通信制御部171、発注ID172の他、発注の変更を店舗1が受け付けたかどうかの諾否を示す諾否データ173が含まれる。

【0064】情報提供装置2A~2Cは諾否情報170を受信したら(ステップ2811)、発注に対する課金処理を行なう(ステップ2812)。その詳細を図32に示す。この図32に示す処理はステップ3205以外は図26と同じである。ステップ3205では、ステップ3204で発注IDをキーに検索した課金情報を、変更データ303の内容に従って更新する。具体的には、図18の課金情報411の振込額「1200円」が「1800円」に更新されることとなる。

【0065】最後に、店舗1Aが変更を承諾したことを示す確認情報を生成し(ステップ3207)、それをカーナビゲーション装置3へ送信する(ステップ2813)。確認情報には、少なくとも発注ID、確定した変更内容などが含まれる。なお、ステップ3202で店舗1Aが変更を承諾しなかったと判定した場合には、処理を中止してカーナビゲーション装置3へ拒絶表示を送信し、利用者に変更が成立しなかったことを通知する(ステップ3207)。

【0066】カーナビゲーション装置3は確認情報を受信すると(ステップ2814)、表示装置10に表示する(ステップ2815)。その一例を示したものが図33である。

【0067】一方、通信情報記憶部17から当該発注IDの確認情報を更新し(ステップ2816)、更新された情報に従いナビゲーションを再開する(ステップ2817)。以上の処理により、発注内容の更新は成立し、利用者は更新された内容の商品やサービスを受領することができ、かつ正しく課金される。なお、課金情報DB

41に格納された課金情報は、その都度、あるいは一定期間毎に課金処理機関であるカード会社4へ送信される。カード会社4は受信した課金情報をもとに、利用者あるいは店舗についての課金を行なう。

【0068】以上のように、本実施の形態においては、カーナビゲーション装置3の利用者は、情報配信サービスを受信するだけでなく、実際に商品やサービスの発注を行なうことができる。その際、利用者の到着予定時刻や利用者の詳細な情報を店舗側に通知するため、店舗側は利用者の到着にあわせて商品やサービスの提供を準備することができ、しかも商品または役務サービスの提供を正確かつ迅速に行なうことができる。

【0069】また、利用者は商品の発注のみならず、その発注内容の変更やキャンセルを行なうことができ、一方で店舗側は利用者の発注等に対し、発注内容を参照してから受注を承諾するかどうかを決定することができるので、両者の意思に合致した受発注を成立させることができる。加えて、利用者認証を行なうことで不正な利用者の利用を防いで取引の安全性を確保することができ、さらに情報提供装置側で課金処理(代金決済処理)を実行することにより、店舗での対価の支払いの手間を省略することができる。

【0070】<第2の実施の形態>次に、PHSや携帯電話機等に代表される簡易型移動携帯端末を用いて、本発明を実施する形態について述べる。図34は本実施の形態におけるシステムの概要を示す構成図である。先の実施形態との相違は、移動端末が携帯電話機7であり、課金処理機関を電話会社6とした点である。

【0071】図35は本実施の形態における移動端末である携帯電話機7の構成図である。図2のカーナビゲーション装置3と構成を比較すると、センサ部15、ナビゲーション部16を有しておらず、表示部10からのタッチパネル入力操作ではなく、ボタン等の入力操作部21を備えていることである。また、識別情報記憶部18には、携帯電話機識別ID(製造番号)と自電話番号を記憶している。

【0072】図36は本実施の形態における情報提供装置2A~2Cの構成図である。図2のカーナビゲーション装置3と構成を比較すると、さらに道路、店舗、施設等を示す地図情報を保持する地図情報DB43と、地図情報DBの検索等の処理を行なう地図情報処理部44を有する。このように地図情報部44を情報提供装置側2A~2Cに具備させることにより、従来のPHS等の移動端末で本発明を実施できるように構成した。以下、図面を参照しながら、処理の詳細を解説する。

【0073】本実施の形態では、携帯電話機7は無線を介して情報提供装置2A~2Cからの各種の情報配信サービスを受信しており、その1つとして店舗検索サービスがあるものとする。店舗検索サービスとは、利用者が携帯電話機7から商品・サービス名、希望価格、数量等

の各種条件を設定し、それを受けた情報提供装置2A~2Cが該当する店舗を検索し、利用者に情報提供するサービスである。

【0074】図38は、情報提供装置2からの送信を受けて携帯電話機7の表示部10に表示された店舗検索サービスの検索条件フォームである。ここでは店舗の検索条件だけでなく、現在位置の入力欄及び利用者認証を行なうためのパスワードの入力欄を設けてある。

【0075】まず、携帯電話機7においてこの検索条件フォームに任意の店舗検索条件、現在位置及びパスワードを設定すると、図39に示したようなデータを送信する(ステップ3701~3703)。ここで、現在位置の情報は例えば「横浜市中区A町」といったように入力する。但し、市外局番や郵便番号を入力してもよい。また、人口衛星を利用した現在位置検出システム(GPS)を携帯電話機7に搭載している場合には、このGPSから現在位置情報を取得するようにしてもよい。さらにPHSにおいては、交換局がPHSの現在位置を検知しているので、交換局から取得するようにしてもよい。

【0076】検索要求データ390を受信した情報提供装置2は利用者の認証処理を行い(ステップ3704、3705)、認証に成功すれば検索条件に基づいて検索処理を実行する(ステップ3706)。ステップ3705の認証処理の詳細を図40を参照しながら説明する。まず、通信制御部391を解析し、利用者の電話番号を取得する(ステップ4001)と、利用者・店舗情報DB38を検索して(ステップ4002)、その電話番号が利用者・店舗情報DB38に登録されているか判定する(ステップ4003)。図41は利用者・店舗情報DB38の構成のうち利用者に関するものを示す図であり、利用者ID38j、利用者の電話番号38k、パスワード38l、利用者氏名38m等の情報を備える。ここでは該当する電話番号38kは、「C川D子」のエントリ410として登録されているものとする。

【0077】次に、検索条件フォーム392を解析してパスワードを抽出する(ステップ4004)。そのパスワードが取得済エントリのパスワード38lと一致するかを判定する(ステップ4005)。ここでは、エントリ410のパスワード38l「A748Z15」と一致したものとする。最後に、検索条件フォームにエラーが無いかを判定し(ステップ4006)、認証処理を終える。なお、ステップ4003、4005、4006で次ステップに進めない場合には処理を中断し、携帯電話機7へエラー表示を返信する(ステップ4007)。

【0078】次に、ステップ3706の検索処理の詳細を図42を参照しながら説明する。まず、検索要求データ390から現在位置情報393を取得し(ステップ4201)、検索条件フォーム392に入力されている検索条件に合致する店舗を、地図情報DB44から検索する(ステップ4202)。検索条件に該当する店舗があ



るか判定し（ステップ4203）、あれば現在位置情報と該当店舗を含む地図情報を取得し（ステップ4204）、その店舗までの最短ルート及び所要時間を算出し（ステップ4205）、最後に検索結果を作成する（ステップ4206）。上記の処理で検索結果には、利用者の現在位置と店舗とを含む地図情報及び現在位置から各店舗への最短ルートとその所要時間等の情報が含まれる。なお、ステップ4203で該当する店舗がない場合は処理を中断し、携帯電話機7へエラー表示を返信する（ステップ4207）。

【0079】検索結果を生成すると、情報提供装置2は図43に示したようなデータを携帯電話機7へ送信する（ステップ3707）。この検索結果情報430を受信すると、携帯電話機7は表示部10に検索結果432を表示する（ステップ3708、3709）。その一表示例が図44であり、利用者の現在位置及び周辺地図情報、検索した店舗とその最短ルート及び所要時間等が表示される。

【0080】さらに各店舗についてさらに詳細な情報を得たり、実際に商品やサービスを発注するには、各店舗のオブジェクトをクリックして情報提供装置2A～2Cから商品情報を取得する。以下のステップ3710～3717の処理は、第1の実施の形態で述べた図6のステップ604～611と同じであり、利用者からの検索要求がなくなれば処理を終える（ステップ3718）。なお、選択店舗を特定するための店舗IDはあらかじめ検索結果432に付与されているため、利用者が図44の画面から目的店舗を選択すれば、自動的に店舗IDを特定し、送信することができる。

【0081】図45は、利用者が店舗「QTカラオケ」を選択し、情報提供装置2A～2Cに要求した商品情報を携帯電話機7が受信し、表示した一例である。図45では、メニューや商品・サービスの単価のみならず、空室や待ち時間などリアルタイムに変動する情報や状況に応じたコメントが表示されている。これは店舗1Aが定期的かつ短期間で情報提供装置2A～2Cに登録してある商品情報を更新すれば達成できる。

【0082】次に、本実施の形態での発注処理について図46を参照しながら、「C川D子」が店舗「QTカラオケ」の図47のような注文フォーム（商品情報）から発注する例を挙げて説明する。

【0083】図47では発注内容、支払い方法等を記入する欄が有り、さらには先のステップで取得済みの店舗迄の所要時間が表示されている。また、利用者は図44や図45のような画面を適宜参照しながら、フォームに記入することができる。これらの各種情報から、例えば、店舗「QTカラオケ」までの所要時間が「25分」であるから、現在先客が利用中で待ち時間が「30分」のルームBを予約した場合、利用者が実際に店舗「QTカラオケ」に到着した頃には5分程度の待ち時間で、ル

ームBが空室となることが期待できる。

【0084】携帯電話機7において図の様に入力した発注フォームの発注を指示、送信すると、これを受信した情報提供装置2A～2Cではステップ1105、1107～1110の処理を行なう（ステップ4601～4607）。なお、認証処理（ステップ1106）は先のステップ3705で実行済みであり、ここでは省略している。また、ステップ1102に該当する処理も先のステップ4204で実行済みであり、以下では既に算出した結果を使用しているものとする。

【0085】同様に以下のステップは、ステップ1111～1115の処理を行なう（ステップ4608～4612）。ここでは店舗「QTカラオケ」が発注を受け付けたものとし、支払方法は「自動引き落とし」であるから、ステップ4612で課金処理を行なう。課金処理の詳細は図19に示したものと同一であるが、本実施の形態の場合、課金処理機関は電話会社6であり、本発注の料金は電話料金とともに請求されるため、課金情報には支払元と支払先の各電話番号が含まれることが望ましい。

【0086】次に、案内地図情報を生成する（ステップ4613）。本処理は図42の検索処理と同様であり、現在位置情報と当該店舗と最短ルート及び所要時間等を備えた店舗への地図案内である。以下、確認情報とともに地図案内情報も携帯電話機7へ送信し、受信した携帯電話機7においては確認情報とともに地図案内情報も保存、表示する（ステップ4614～4617）。ステップ4616で表示される確認情報を図48に示す。30分待ちのBルームを18時10分に発注したから（図47参照）、確認情報はBルームを18時40分から予約を入れたことを示している。

【0087】図49にステップ4617の案内地図情報の表示例を示す。ところで、本実施の形態における携帯電話機7にはナビゲーション部が備えられていない。しかし、GPSを搭載した場合には、携帯電話機7は一定期間毎に最新の現在位置情報を情報提供装置2A～2Cへ送信することができる。最新の現在位置情報を情報提供装置2A～2Cへ送信することにより、情報提供装置側では受信した最新の現在位置情報をもとに、ステップ4613の案内地図情報生成処理を実行し、最新の案内地図情報を携帯電話機7へ送信する。携帯電話機7側では、保存、表示する案内地図情報を最新のものに更新することで、ほぼリアルタイムの現在位置や店舗までの所要時間等を具備した案内地図を参照できる。

【0088】なお、課金情報DB41に格納された課金情報は、その都度、あるいは一定期間毎に課金処理機関である電話会社6へ送信される。電話会社6は受信した課金情報をもとに、電話料金の課金の際に、発注分の支払いについて課金を行なう。

【0089】以上のように、本実施の形態において、携

携帯電話機 7 の利用者は、情報配信サービスを受信するだけでなく、実際に商品やサービスの発注を行なうことができる。その際、携帯電話機 7 自身が地図情報 DB や最短ルート算出手段等の機能を具備していなくても、同機能を情報提供装置側でサポートすることで、第 1 の実施の形態と同等の効果を奏することができる。さらに、カーナビゲーション装置のようにナビゲーション部を備えていなくても、現在位置情報を交換局から取得できる PHS のような携帯電話機であれば、利用者の現在位置から店舗までの最短ルートや所要時間等を示した案内地図情報を参照しながら、利用者は容易に店舗に行き着くことができ、ナビゲーション機能と同等の効果を奏することができる。

【0090】＜第 3 の実施の形態＞先述の実施の形態では利用者側が移動端末を所持した例であるが、本実施の形態では利用者及び店舗の双方、あるいは店舗が移動端末を所持する場合の形態について説明する。図 50 は本実施形態のシステムの概要を示す構成図であり、店舗が自動車内に構築された移動店舗 1E ～ 1G である点が先の実施の形態と異なる。移動店舗 1E ～ 1G の例としては、タクシー、介護ヘルパが使用する自動車、機械保守員が使用する自動車、書類等の運送を行なう業者が運転するオートバイなどが挙げられる。利用者側の移動端末は図 35 の携帯電話機 7、自動車（店舗）側の移動端末は図 2 のカーナビゲーション装置 3 と同一とする。情報提供装置 2 の構成は図 3 に示したものとす。

【0091】本実施の形態では、携帯電話機 7 とカーナビゲーション装置 3 との双方が、無線を介して近傍の情報提供装置 2A ～ 2C とデータの送受信を行っており、情報提供装置 2A ～ 2C は情報配信サービスとして、携帯電話機 7 に対しては店舗検索サービスを、カーナビゲーション装置 3 に対しては受注申請サービスを、それぞれに提供する。受注申請サービスとは、移動端末からの発注を受け付けると、情報提供装置 2A ～ 2C が複数の該当店舗に当該発注を送信し、当該発注に対し受注を申請した 1 ないし複数の店舗の情報を顧客に提示するサービスである。一例として、情報提供装置 2A ～ 2C が提供するタクシー検索サービスを利用して、利用者が携帯電話機 7 からタクシーを発注し、複数のタクシーがその発注に対し受注申請する事例を挙げて解説する。

【0092】図 51 及び図 52 に本処理の流れを示す。まず、店舗検索サービスを受けて利用者は、携帯電話機 7 より図 53 のように検索条件フォームに条件を入力し、現在位置情報とともに情報提供装置 2A ～ 2C へ図 39 に示したフォーマットのデータを送信する（ステップ 5101 ～ 5103）。なお、図では行先を住所名で入力しているが、施設や観光地の名称や、情報提供装置 2 から受信した地図から、目的地をクリックしてもよい。

【0093】それを受信した情報提供装置 2A ～ 2C は

認証処理を行なう（ステップ 5104、5105）。認証処理の詳細は図 40 と同じである。次に検索処理を行なうが（ステップ 5106）、その詳細を図 54 に示すと、まず、検索条件に合致する店舗を利用者・店舗情報 DB 39 から検索し、該当店舗がある場合はそのアドレスを取得する（ステップ 5401 ～ 5403）。該当店舗が無ければ処理を中断し、携帯電話機 7 にエラー表示を送信する（ステップ 5404）。

【0094】図 55 は利用者・店舗情報 DB 39 のうち、店舗に関するものの構成を示す図であり、各店舗の店舗 ID、店舗名などの情報の他、カテゴリ別に固有の情報が登録されている。図のカテゴリ「タクシー」には、カーナンバーや車種などの情報が登録されている。ステップ 5401 では、検索条件「タクシー」で登録されている店舗の情報を取得する。その後、検索条件フォームを解析して発注情報を生成し（ステップ 5107）、検索処理で取得した該当店舗の全てに発注情報を送信する（ステップ 5108）。そのデータフォーマットを図 56 に示すと、通信制御部 561、発注 ID 562、現在位置情報 563、目的地情報 564、店舗 ID 565 を備える。

【0095】発注情報 560 を受信すると、カーナビゲーション装置 3 は自車の現在位置情報から利用者の現在位置情報 563 及び現在位置情報 563 から目的地 564 への最短ルートと所要時間あるいは到着予定時刻をそれぞれ算出し、算出結果を表示する（ステップ 5109 ～ 5111）。その表示例を図 57 に示すが、目的地情報や現在位置情報は地図上で表示してもよいし、テキストで表示してもよい。ここで受注の申し出を受け付けたら、カーナビゲーション装置 3 は固有情報を取得し、申込情報を情報提供装置 2A ～ 2C へ送信する（ステップ 5112、5113）。そのデータフォーマットを図 58 に示すと、通信制御部 581、発注 ID 582、到着予定時刻 583、店舗 ID 584 を備える。その他、ここでは運賃も付加データとして備えるものとする。

【0096】申込情報 580 を受信すると認証処理を行なう。この認証処理は図 14 のステップ 1402、1403 と同一である。認証が成功すれば、情報提供装置 2A ～ 2C は申し出のあった各申込情報に申込 ID を付与し、一時的に記憶部（図示しない）に保存する。そして複数の申込情報を編集して編集情報を生成し、携帯電話機 7 へ送信する（ステップ 5114 ～ 5119）。

【0097】編集情報を受信した携帯電話機 7 は、その表示を行い、利用者により選択された店舗を示す選択情報を情報提供装置 2A ～ 2C へ送信する（ステップ 5120 ～ 5123）。図 59 は編集情報の表示例であり、各店舗の申込内容を一覧で表示しており、利用者はその中から任意の店舗を選択可能である。ここでは「I B S タクシー」を選択したものとする。そして、選択情報のデータフォーマットを図 60 に示すと、通信制御部 59

1、申込ID592を備える。

【0098】選択情報590を受信すると、課金処理を行なう（ステップ5124、5125）。この課金処理は図19のステップ1903～1908と同じであるが、ステップ1903では申込IDから申込情報を取得するものとする。最後に、生成した確認情報を携帯電話機7とカーナビゲーション装置3へ送信する（ステップ5126）。

【0099】確認情報を受信した後のカーナビゲーション装置3の処理（ステップ5127～5130）は図11のステップ1117～1120と、確認情報を受信した後の携帯電話機7の処理（ステップ5131～5133）は図46のステップ4615～4617までと同等である。

【0100】なお、本実施の形態では第2の実施の形態における案内地図情報は存在していないが、情報提供装置2A～2Cを図36に示した構成にすれば、携帯電話機7に案内地図情報を送信することが可能である。また、その場合には、最短ルートや所要時間の算出をカーナビゲーション装置3が行なうのではなく、情報提供装置2A～2Cが行なうことも可能である。さらに、本実施の形態においては、携帯電話機7が随時現在位置情報を情報提供装置2A～2Cを介してカーナビゲーション装置3へ送信することで、仮に利用者が現在位置から移動したとしても、タクシーの運転手は利用者の位置を正確に把握することができる。また、利用者側も確認情報に記載されたタクシーナンバーや車種等の情報で、自ら発注したタクシーを容易に見出せる。

【0101】なお、商品の発注を行なう利用者（商品購入者）が使用する端末は移動可能な携帯電話機に限らず、表示部を備えた固定電話機であってもよい。固定電話機の場合には電話会社が提供する電話番号と住所情報の対応表から商品購入者の位置を取得することができる。

【0102】以上のように、本実施の形態において、携帯電話機の利用者は、情報配信サービスを受信するだけでなく、実際に商品やサービスの発注を行なうことができる。その際、同一の商品・サービスを提供する複数の店舗から受注の申し出を受け、その中からより自らの希望に近い店舗を選択できる。一方の移動端末を利用する店舗においても、自ら希望する発注のみに対し、受注の申し出をすることができ、両者にとってより好適な受発注の成立が可能となる。さらに、利用者及び店舗の両者が移動端末を利用することにより、その位置を移動したとしても、両者がお互いの位置を確認することができるため、効率的な商品・サービスの提供及び受領が可能となる。本発明の実施の形態を幾つか説明したが、本発明の適用範囲はもちろん、上述のものにとどまるものではなく、様々な変更例や応用例がある。例えば、第3の実施の形態ではカーナビゲーション装置と移動携帯電話機

としたが、カーナビゲーション同士、あるいは携帯電話機同士での適用も可能である。また、情報提供装置が案内地図情報を生成する機能を有する場合には、自ら地図情報DB等を備えるカーナビゲーション装置に対しても案内地図情報を送信してもよい。また、確認情報についても発注側だけでなく、受注側に対しても送信してもよい。

【0103】また、店舗への到着予定時刻はカーナビゲーション装置あるいは情報提供装置で算出しているが、交通事情あるいは利用者の途中立寄りなどによって誤差が生じるので、到着予定時刻あるいは所要時間を利用者に入力させるようにしてもよい。

【0104】また、図61に示すように、商品の発注を行なう利用者（商品購入者）が使用する端末は自宅のパーソナルコンピュータ（PC）などの固定端末9であってもよい。パーソナルコンピュータ（PC）などの固定端末9を使用する場合には、移動端末を所持する商品提供元に対して、自宅から各種の商品あるいは役務サービスを発注することができる。

【0105】

【発明の効果】以上、説明したように、本発明によれば、利用者が遠隔地から容易かつ効率的に商品や役務サービスを発注することができ、一方の商品・役務サービス提供者にとっても、顧客が所望する商品・役務サービスの受注を容易かつ効率的に行なうことができる。

【0106】また、商品販売及び役務サービス提供を効率化し、利用者及び商品・役務サービス提供者の両者にとって利便性の高い、移動端末を利用した商品・役務サービスの取引が可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施形態を示すシステム構成図である。

【図2】図1におけるカーナビゲーション装置の構成を示すブロック図である。

【図3】図1における情報提供装置の構成を示すブロック図である。

【図4】図1におけるカーナビゲーション装置に表示される商品情報の例を示す図である。

【図5】情報提供装置内の商品情報データベースのデータ構成例を示す図である。

【図6】図1の実施形態における各装置の処理の概要を示すフローチャートである。

【図7】カーナビゲーション装置に表示される店舗案内地図情報の例を示す図である。

【図8】カーナビゲーション装置から情報提供装置に送信される商品情報要求時のデータのフォーマットを示す図である。

【図9】情報提供装置からカーナビゲーション装置に送信される商品情報を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図10】カーナビゲーション装置に表示される商品の発注フォームの例を示す図である。

【図11】商品の発注にかかわる各装置の処理の概要を示すフローチャートである。

【図12】カーナビゲーション装置から情報提供装置に送信される発注情報を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図13】情報提供装置における利用者・店舗情報データベースのデータ構成を示す図である。

【図14】情報提供装置における利用者の認証処理を示すフローチャートである。

【図15】情報提供装置から店舗の端末に送信される発注情報を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図16】店舗の端末に表示される発注情報の例を示す図である。

【図17】店舗の端末から情報提供装置に送信される受注諾否情報を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図18】情報提供装置における代金決済のための課金情報データベースのデータ構成を示す図である。

【図19】情報提供装置における代金決済のための課金処理を示すフローチャートである。

【図20】カーナビゲーション装置に表示される発注確認情報の例を示す図である。

【図21】カーナビゲーション装置に表示される注文先の店舗までの案内地図情報の例を示す図である。

【図22】発注した商品がキャンセルされた場合の各装置の処理の概要を示すフローチャートである。

【図23】発注商品のキャンセル時にカーナビゲーション装置から情報提供装置に送信されるキャンセル情報を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図24】発注商品のキャンセル時に情報提供装置から店舗端末に送信されるキャンセル情報を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図25】発注商品のキャンセル時に店舗端末に表示されるキャンセル情報の例を示す図である。

【図26】発注商品のキャンセル時における情報提供装置の課金処理を示すフローチャートである。

【図27】発注商品のキャンセル時に発注元のカーナビゲーション装置に表示されるキャンセル確認情報の例を示す図である。

【図28】発注した商品が変更された場合の各装置の処理の概要を示すフローチャートである。

【図29】発注商品の変更時にカーナビゲーション装置から情報提供装置に送信される変更情報を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図30】発注商品の変更時に情報提供装置から店舗端末に送信される変更情報を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図31】発注商品の変更時に店舗端末に表示される変

更情報の例を示す図である。

【図32】発注商品の変更時における情報提供装置の課金処理を示すフローチャートである。

【図33】発注商品の変更時に発注元のカーナビゲーション装置に表示される変更確認情報の例を示す図である。

【図34】本発明の第2の実施形態を示すシステム構成図である。

【図35】第2の実施形態において商品購入者が使用する形態電話機の構成を示すブロック図である。

【図36】第2の実施形態における情報提供装置の構成を示すブロック構成図である。

【図37】第2の実施形態における各装置の処理の概要を示すフローチャートである。

【図38】第2の実施形態において携帯電話機に表示される商品・店舗検索画面の例を示す図である。

【図39】第2の実施形態において携帯電話機から情報提供装置に送信される検索条件情報を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図40】第2の実施形態において情報提供装置が行なう利用者の認証処理を示すフローチャートである。

【図41】第2の実施形態において情報提供装置内の利用者データベースのデータ構成例を示す図である。

【図42】情報提供装置が行なう検索処理のフローチャートである。

【図43】情報提供装置から携帯電話機へ送信する検索結果を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図44】携帯電話機に表示される検索結果の情報例を示す図である。

【図45】検索結果の中で任意の店舗を選択した時に表示される商品情報の例を示す図である。

【図46】第2の実施形態において携帯電話機で商品発注操作が行なわれた場合の各装置の処理の概要を示すフローチャートである。

【図47】携帯電話機に表示される商品発注フォームの例を示す図である。

【図48】携帯電話機に表示される商品確認情報の例を示す図である。

【図49】携帯電話機に表示される商品提供元の店舗までの案内地図情報の例を示す図である。

【図50】本発明の第3の実施形態を示すシステム構成図である。

【図51】第3の実施形態における各装置の処理の概要を示すシステム構成図である。

【図52】図51の続きを示すフローチャートである。

【図53】商品購入者が使用する携帯電話機に表示される検索画面の例を示す図である。

【図54】情報提供装置における検索処理を示すフローチャートである。

【図55】情報提供装置における利用者・店舗情報デー

データベースのデータ構成例を示す図である。

【図 5 6】 情報提供装置から商品提供元の端末に送信される発注情報を含むデータのフォーマットを示す図である。

【図 5 7】 商品購入者が使用する携帯電話機に表示される商品提供元までの案内地図情報の例を示す図である。

【図 5 8】 商品提供元から情報提供装置へ送信される到着予定時刻を含む情報のデータ構成を示す図である。

【図 5 9】 商品購入者の携帯電話機に表示される検索結果の情報例を示す図である。

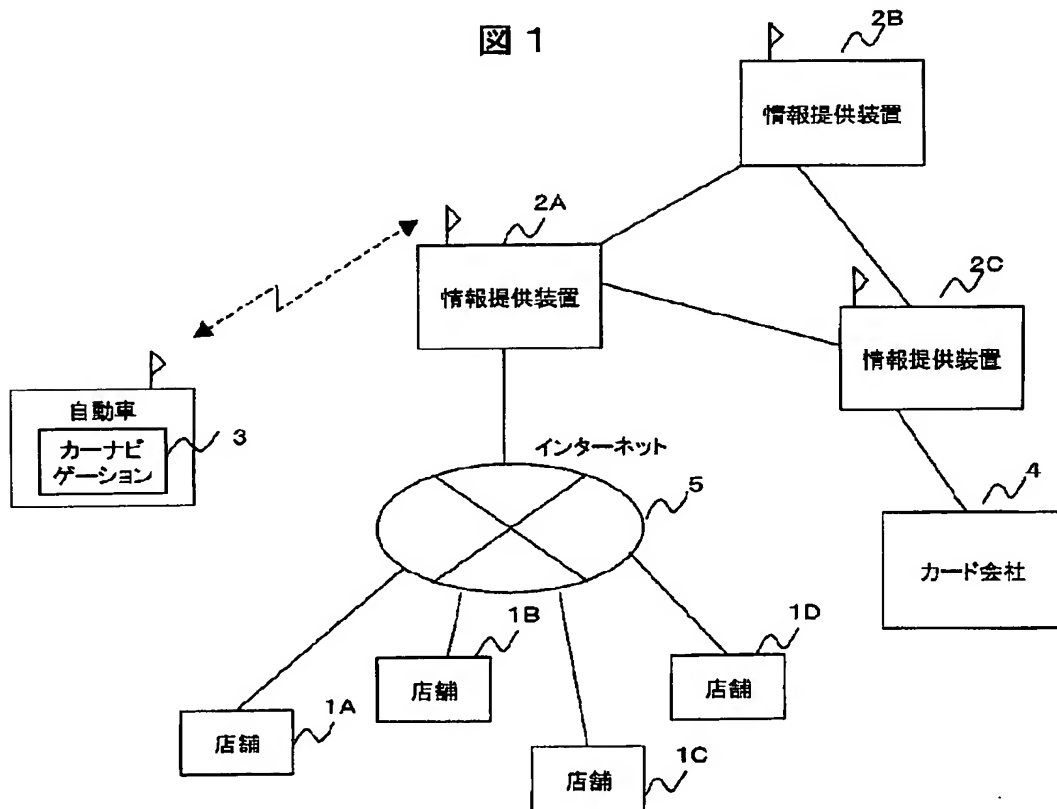
【図 6 0】 携帯電話機から情報提供装置へ送信される申込み情報を含むデータのフォーマットを示す図である。\*

\* 【図 6 1】 本発明のさらに他の実施形態を示すシステム構成図である。

【符号の説明】

1 A～1 D…店舗、2 A～2 C…情報提供装置、3…カーナビゲーション装置、4…カード会社、5…インターネット、7…携帯電話機、1 0…表示装置、1 4…地図情報記憶部、1 5…センサ部、1 6…ナビゲーション部、1 8…識別情報記憶部、3 9…利用者・店舗情報データベース、4 0…認証処理部、4 1…課金情報データベース、4 2…課金処理部、3 5…情報検索部、3 6…商品情報データベース、4 3…地図情報データベース、4 4…地図情報処理部。

【図 1】



【図 5】

図 5

商品情報DB

店舗ID	商品情報ID	店舗名	登録日時	有効期限	...
A001	00001	SKバーガー	20000414	20000831	...
A001	00002	SKバーガー	20000414	20000630	...
...	...	...	...	...	...
B015	00001	QTカラオケ	19991218	20001231	...
B015	00002	QTカラオケ	20000508	20030101	...
...	...	...	...	...	...

【図 8】

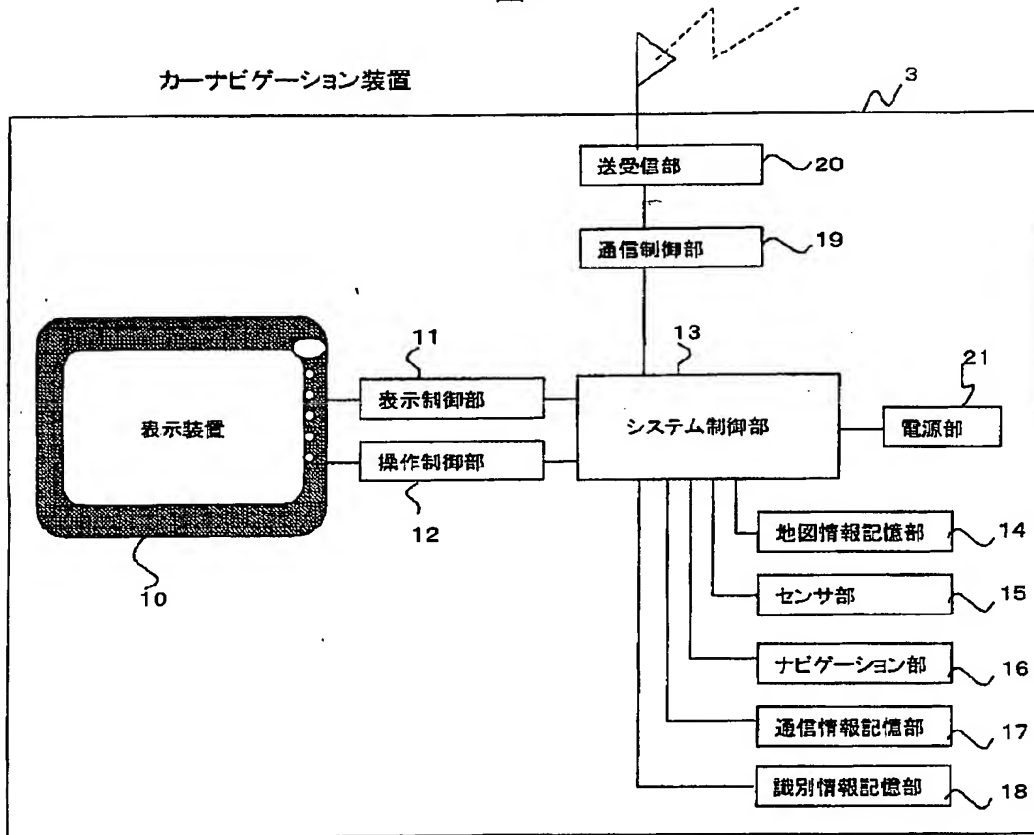
図 8

カーナビゲーション装置から情報提供装置へ送信するデータフォーマット

送信制御部	店舗ID	商品情報ID	END
80	81	82	83

【図2】

図 2



【図4】

図 4

商品情報の一例

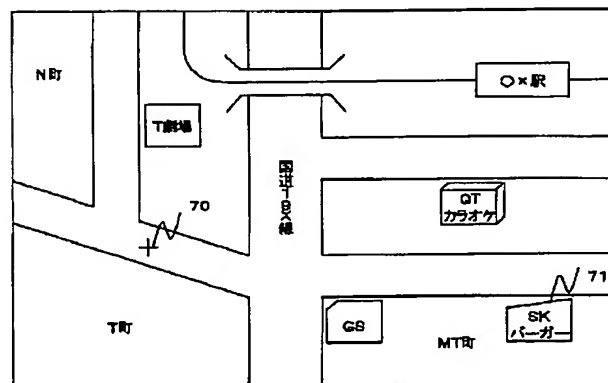
SKバーガーへようこそ  
 ただいまスペシャルセットがお得！  
 550円を今なら500円で

<メニュー一覧>

- ・ハンバーガー 300 円
- ・フライドポテト 200 円
- ・フライドチキン 250 円
- ・ホットケーキ 250 円
- ・コーラ 150 円
- ・コーヒー 150 円
- ...

【図7】

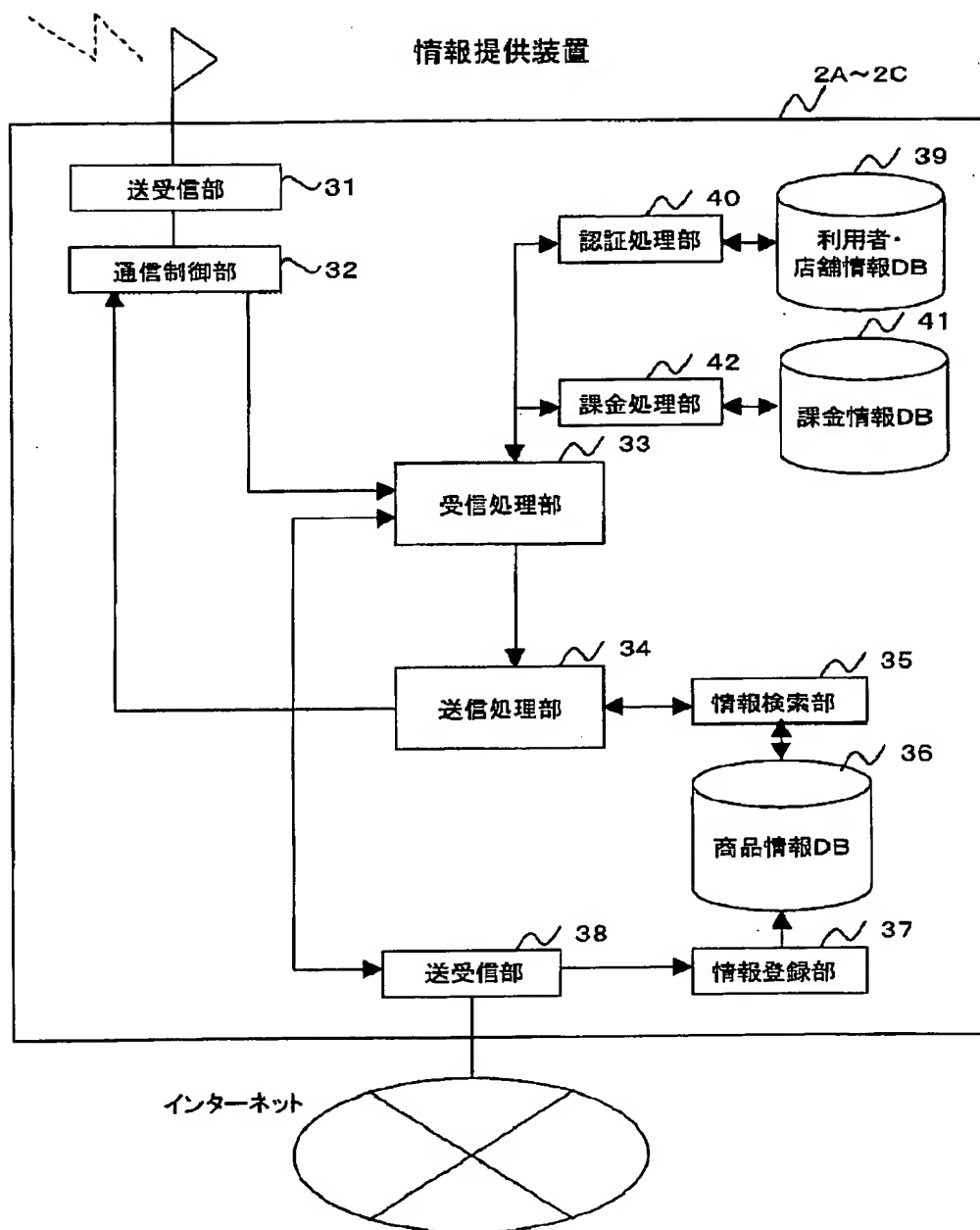
図 7





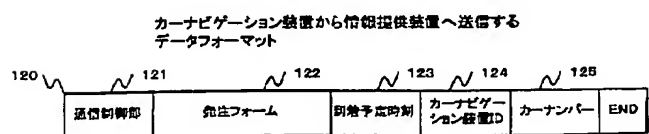
【図3】

図3



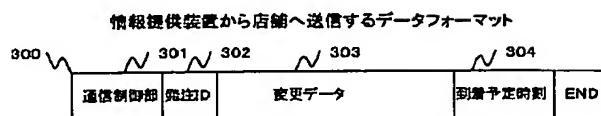
【図12】

図12

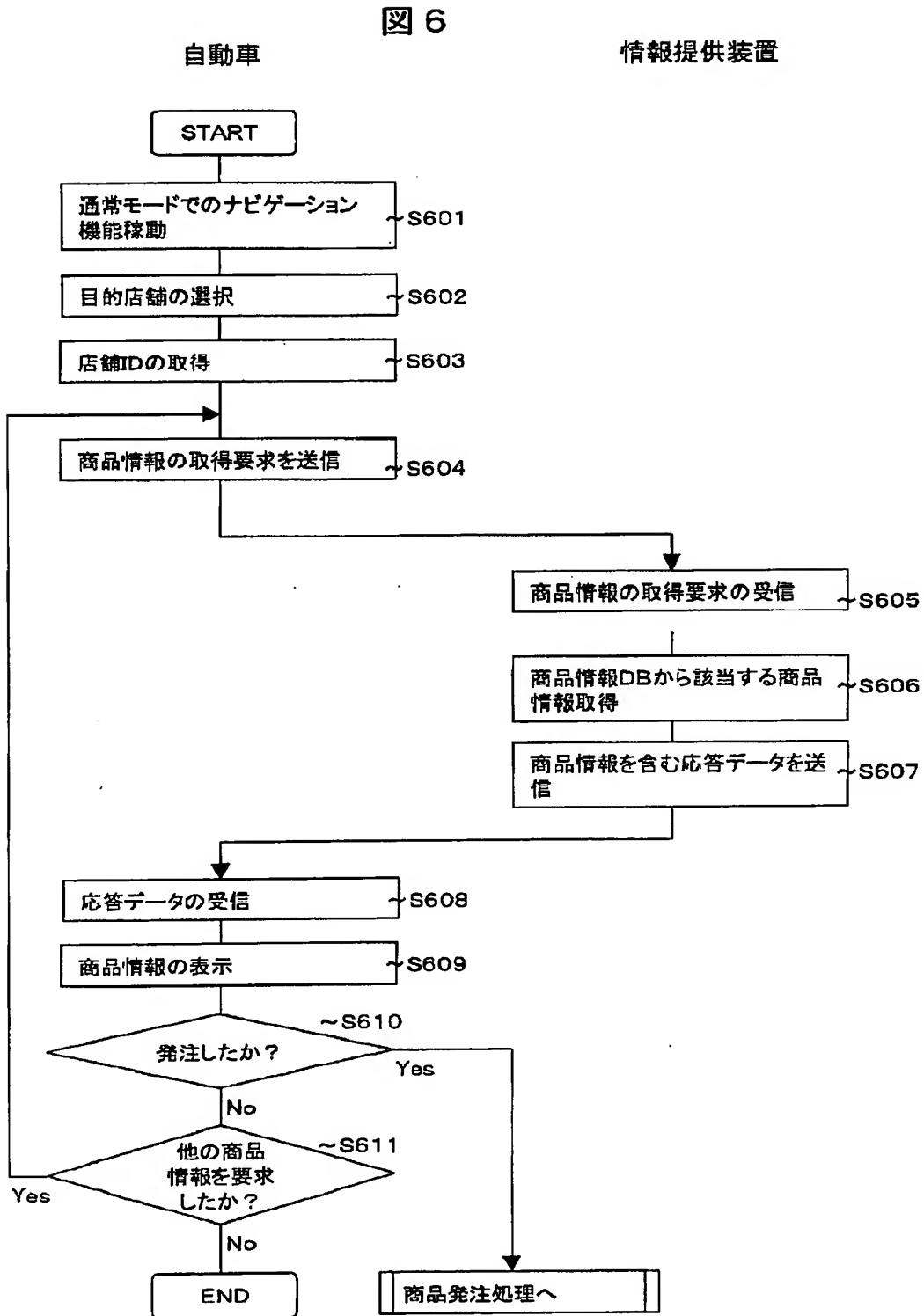


【図30】

図30



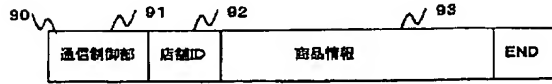
【図6】



【図 9】

図 9

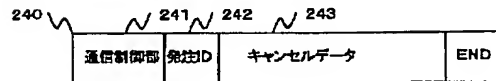
情報提供装置からカーナビゲーション装置へ送信するデータフォーマット



【図 24】

図 24

情報提供装置から店舗へ送信するデータフォーマット



【図 10】

図 10

発注フォームの一例

注文を入力してください

商品	個数	価格
スペシャルセット <input checked="" type="checkbox"/>	1	500
ウーロン茶 <input checked="" type="checkbox"/>	2	400
フライドポテト <input checked="" type="checkbox"/>	1	300
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
合計		1200

お支払方法を選択してください

☐ 現金払い  
☒ 自動引き落とし

閉じる ヘルプ 送信 クリア

【図 13】

図 13

利用者・店舗情報DB

38	38a	38b	38c	38d	38e	
利用者ID	ナビゲーション装置ID	カーナンバー	クレジットカード番号	利用者名	住所	...
130 MT0901	A20001	横浜 93 59-6X	XXX-XXX	A田B男	横浜市...	...
R2D2001	C70015	なにお 55 85-6X	XXX-XXX	C川D子	大阪市...	...
...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...

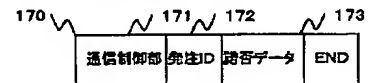
  

38	38f	38g	38h	38i	
店舗ID	送信先アドレス	店舗名	電話番号	住所	...
A001	XXXXXX	SKバーガー	XX-XXXX-XXXX	東京都A区...	...
G489	XXXXXX	OX阪	XXX-XXX-XXXX	東京都B区...	...
B015	XXXXXX	QTカラオケ	XXX-XXX-XXXX	東京都B区...	...
...	...	...	...	...	...

【図 17】

図 17

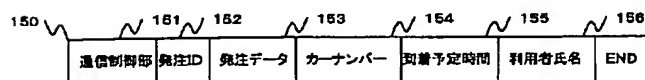
店舗から情報提供装置へ送信するデータフォーマット



【図 15】

図 15

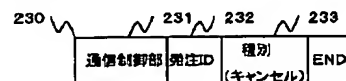
情報提供装置から店舗へ送信するデータフォーマット



【図 23】

図 23

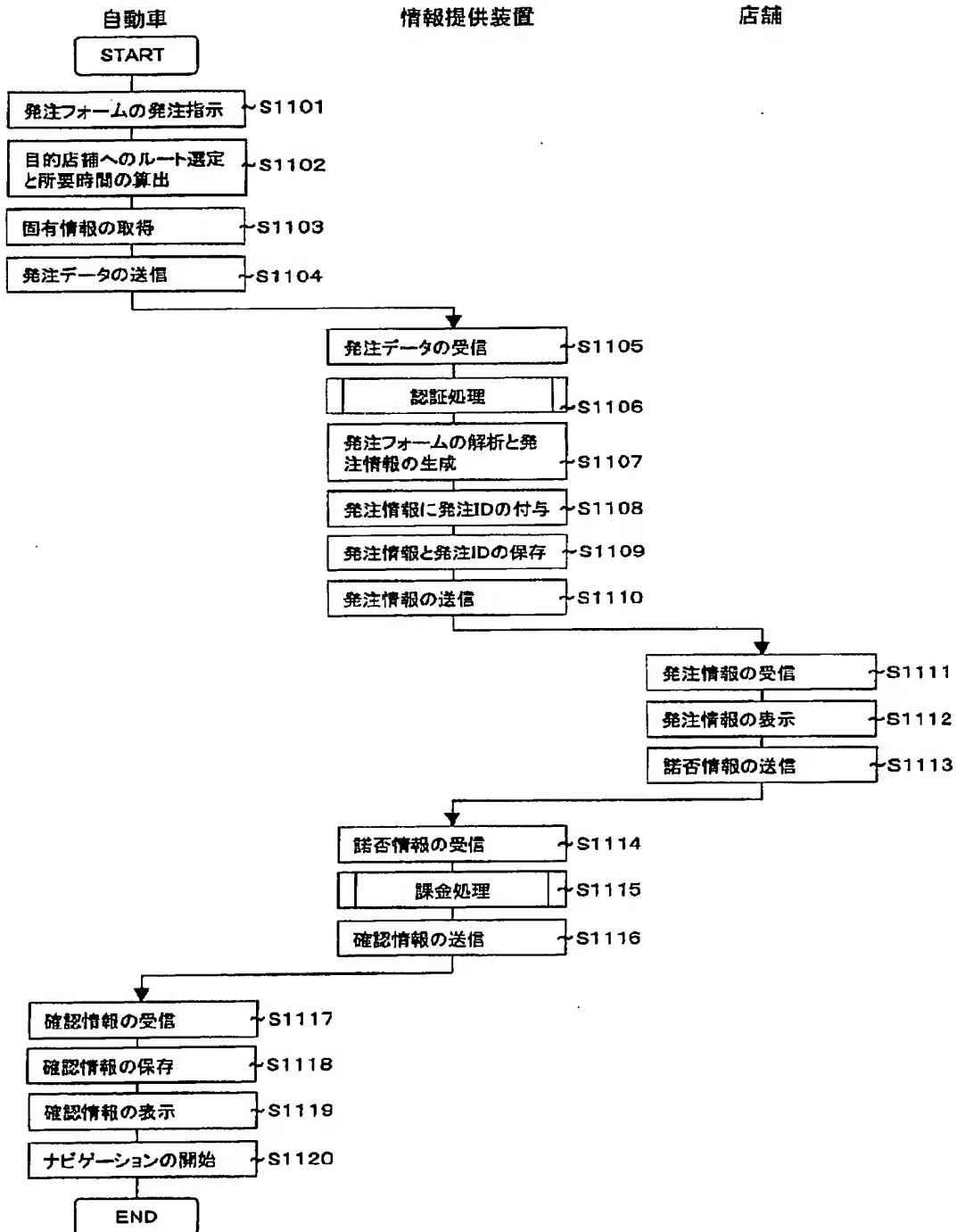
カーナビゲーション装置から情報提供装置へ送信するデータフォーマット



【図 11】

図 11

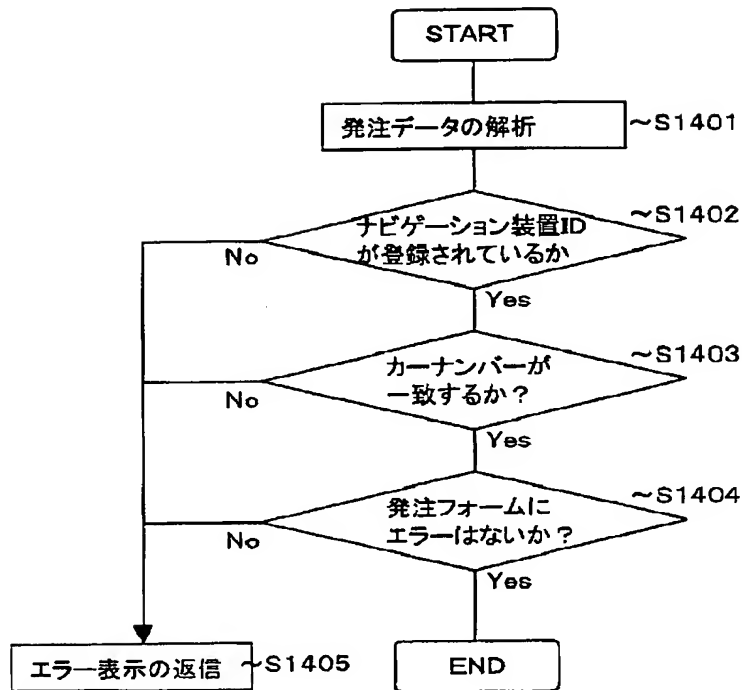
## 商品発注処理



【図14】

図 14

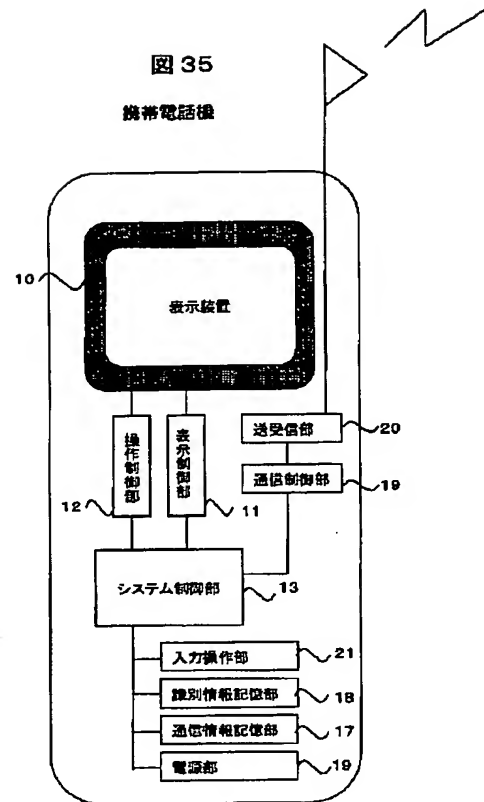
認証処理



【図35】

図 35

携帯電話機



【図16】

図 16

発注情報の一例

**SKバーガー様 (店舗ID:A001)**  
- 下記の発注がありました(発注ID:00001) -

・スペシャルセット	1ヶ 500 円	計 1200 円
・ウーロン茶	2ヶ 400 円	
・フライドポテト	1ヶ 300 円	

お客様のカーナンバーは

お客様のお名前は

お客様の到着予定時刻は

お支払方法は

注文を受け付けますか?

【図20】

図 20

確認情報の一例

**<発注ID:00001>**

**A田日男 様 (利用者ID:MT0301)**  
以下の内容の発注が成立しました。

・スペシャルセット	1ヶ 500 円	計 1200 円
・ウーロン茶	2ヶ 400 円	
・フライドポテト	1ヶ 300 円	

SKバーガー への到着予定時刻は

お支払方法は

201 ナビゲーション 開始    202 発注 キャンセル    203 発注内容 変更    閉じる

【図18】

図 18

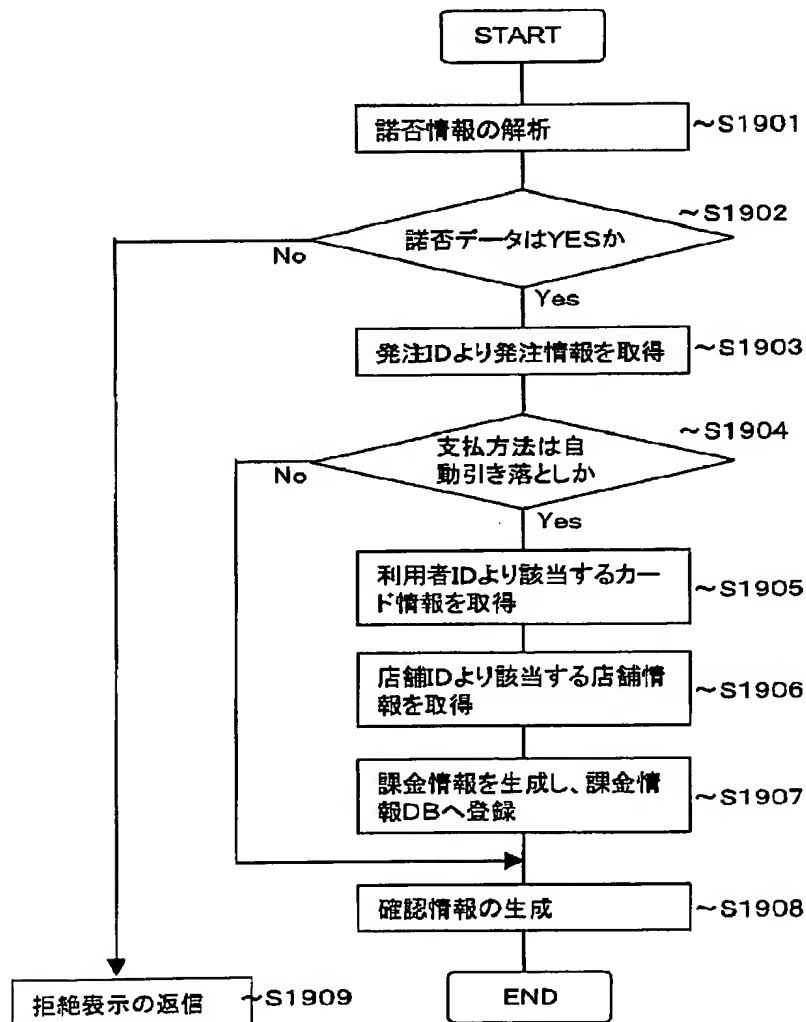
課金情報DB

発注ID	振込額	...	支払元	カード番号	住所	...	支払先	住所	...
00001	1200	...	A田B男	XXX-XXX	横浜市...	...	SKバーガー	東京都...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

【図19】

図 19

課金処理



【図38】

図 38

希望の商品・サービスを入力してください

カラオケ

現在位置を入力してください

横浜市中央区AB町

検索範囲を設定してください

☒ 500m以内

☐ ~ 1 km

☐ ~ 2 km

☐ ~ 5 km

☐ 5 km 以上

パスワードを入力してください

\*\*\*\*\*

閉じる ヘルプ 送信 クリア

【図53】

図 53

タクシー検索サービス

行先を入力してください

横浜市中央区上町XX-XX

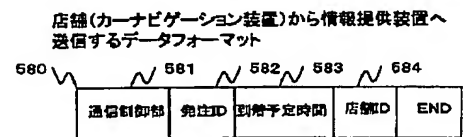
パスワードを入力してください

\*\*\*\*\*

閉じる ヘルプ 送信 クリア

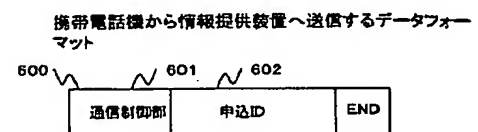
【図58】

図 58



【図60】

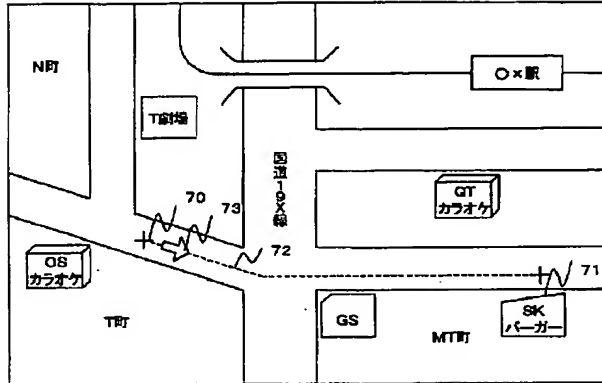
図 60





【図21】

図 21



【図25】

図 25

キャンセル情報の一例

**SKバーガー様 (店舗ID:A001)**

・下記の発注のキャンセルがありました(発注ID:00001)

-スペシャルセット	1ヶ	500 円	計 1200 円
-ウーロン茶	2ヶ	400 円	
-フライドポテト	1ヶ	300 円	

お客様のカーナンバーは

お客様のお名前は

お客様の到着予定時刻は

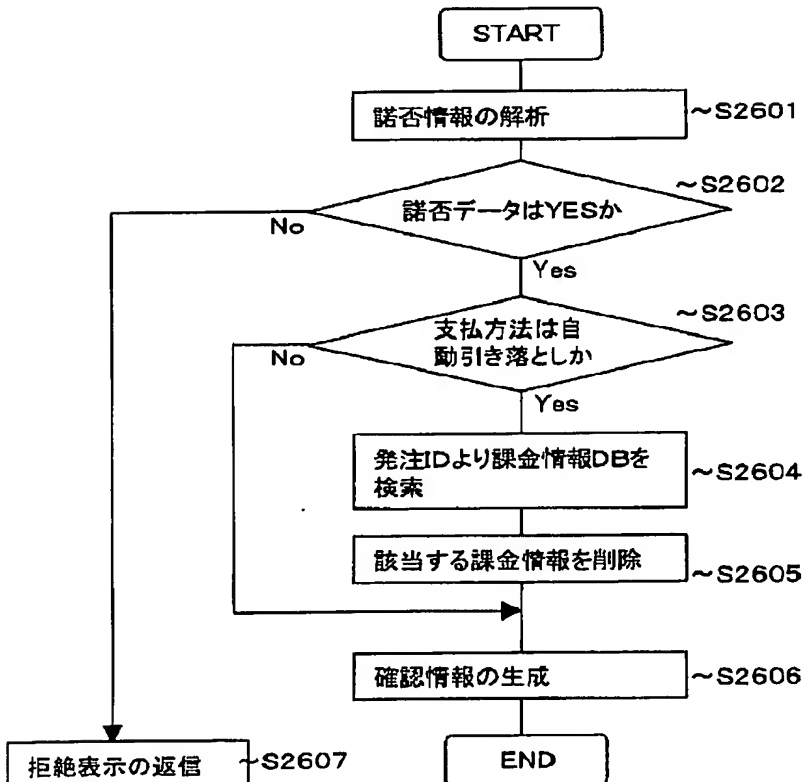
お支払方法は

キャンセルを受け付けますか?

【図26】

図 26

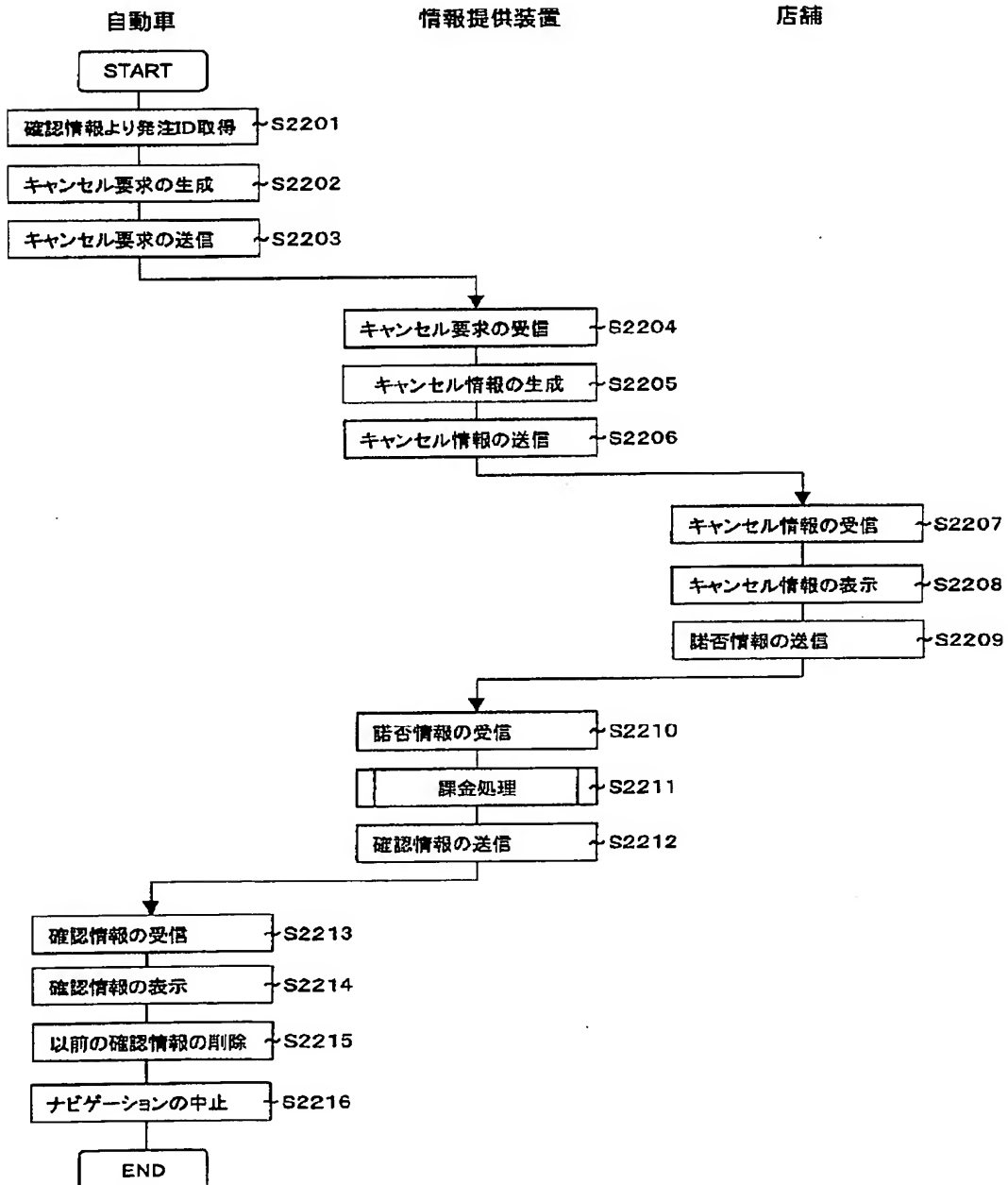
キャンセルにおける課金処理



【図 22】

図 22

## キャンセル処理



【図27】

図 27

キャンセルの確認情報の一例

<発注ID:00001>

Ａ田Ｂ男 様(利用者ID:MT0301)  
以下の発注のキャンセルが成立しました。

・スペシャルセット	1ヶ	500 円	計 1200 円
・ウーロン茶	2ヶ	400 円	
・フライドポテト	1ヶ	300 円	

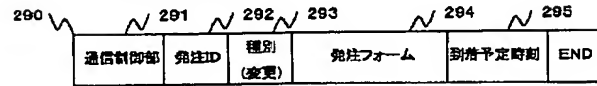
SKバーガー への到着予定時刻は

お支払方法は

【図29】

図 29

カーナビゲーション装置から情報提供局装置へ送信するデータフォーマット



【図31】

図 31

変更情報の一例

SKバーガー様(店舗ID:A001)

・下記のように発注の変更がありました(発注ID:00001)

・スペシャルセット	1ヶ	500 円	計 1800 円
・コーラ	2ヶ	400 円	
・フライドポテト	3ヶ	900 円	

お客様のカーナンバーは

お客様のお名前は

お客様の到着予定時刻は

お支払方法は

変更を受け付けますか?

【図33】

図 33

変更の確認情報の一例

<発注ID:00001>

Ａ田Ｂ男 様(利用者ID:MT0301)  
以下の発注の変更が成立しました。

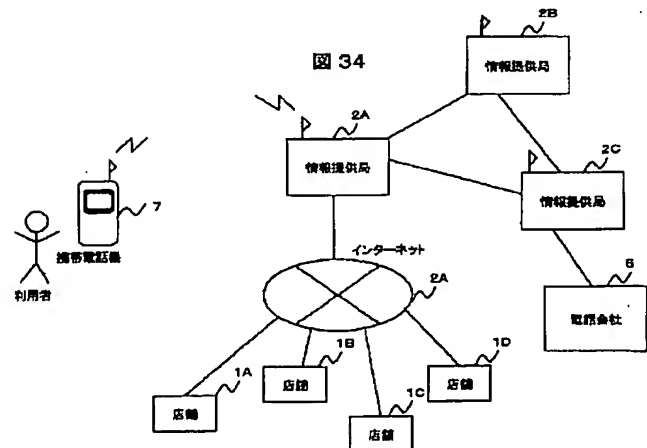
・スペシャルセット	1ヶ	500 円	計 1800 円
・コーラ	2ヶ	400 円	
・フライドポテト	3ヶ	900 円	

SKバーガー への到着予定時刻は

お支払方法は

【図34】

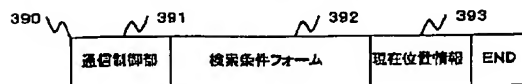
図 34



【図39】

図 39

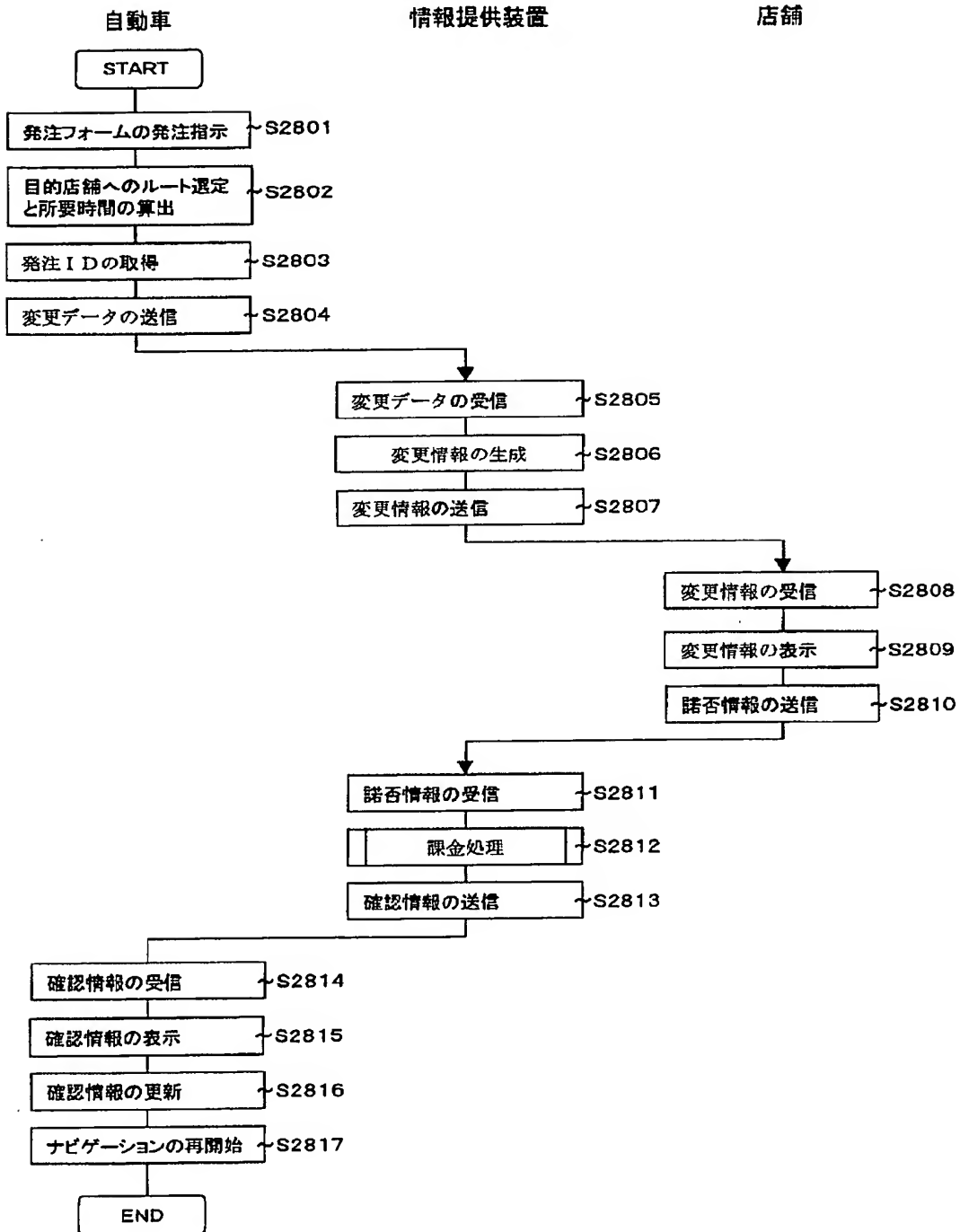
携帯電話機から情報提供装置へ送信するデータフォーマット



【図 28】

図 28

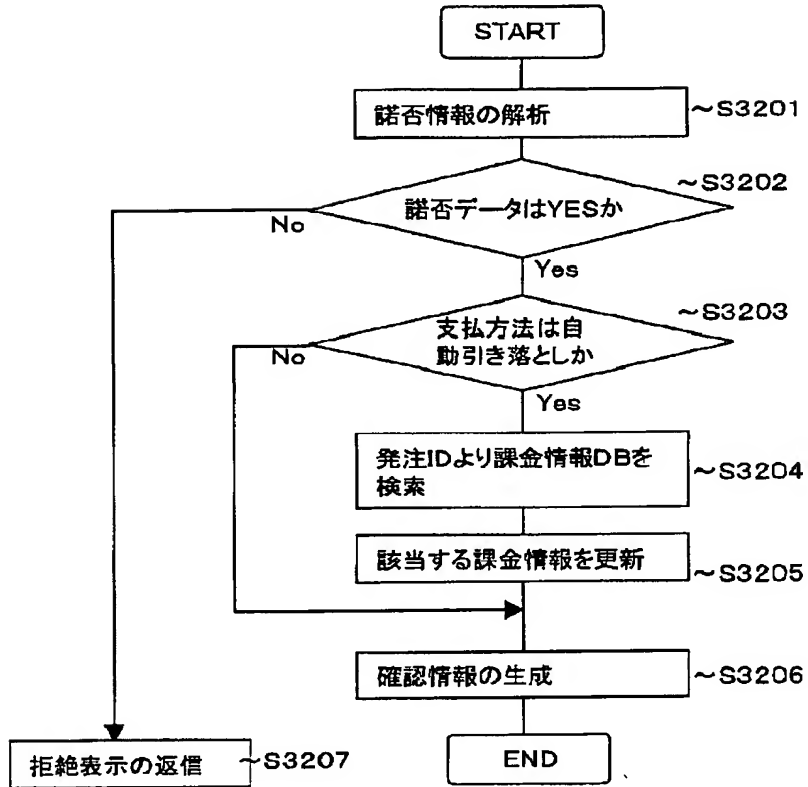
## 発注内容変更処理



【図32】

図 32

## 変更における課金処理



【図41】

図 41

## 利用者情報DB

38	38j	38k	38l	38m
利用者ID	電話番号	パスワード	利用者名	...
MT0301	XX-XXXX-XXXX	HU74TA	A田B男	...
R2D2001	XXX-XXX-XXXX	A748Z16	C川D子	...
...	...	...	...	...
...	...	...	...	...

【図43】

図 43

## 情報提供装置から携帯電話へ送信するデータフォーマット

430	431	432
通信制御部	検索結果	END

【図56】

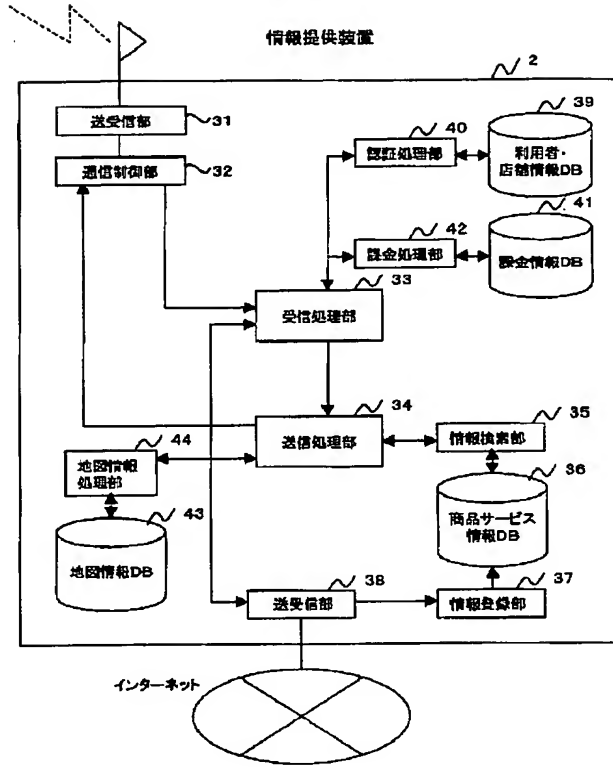
図 56

## 情報提供装置から店舗(カーナビゲーション装置)へ送信するデータフォーマット

560	561	562	563	564	565
通信制御部	発注ID	現在位置情報	目的地情報	店舗ID	END

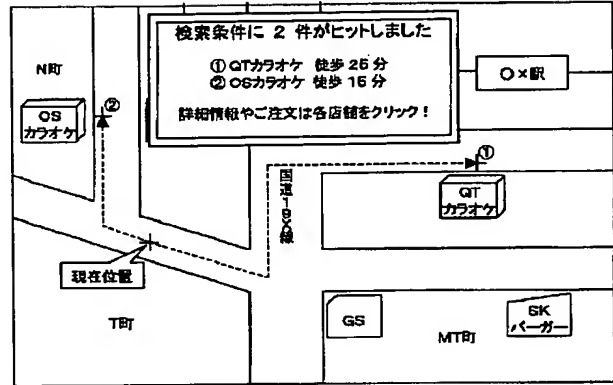
【図36】

図 36



【図44】

図 44



【図45】

図 45

商品情報の一例

QTカラオケへようこそ  
毎度ありがとうございます。  
ただいまたいへん込み合っておりますが  
今、御予約のお客様には 5%引きのサービス

<空室状況> (7日18時10分現在)

ルーム	収容人数	価格(1h)	空室状況
A	2~3名	1000	50分待
B	2~3名	1000	30分待
C	4~5名	1800	80分待
D	4~5名	1800	20分待
E	10名	3000	空

予約する  
詳細説明へ  
クリア  
閉じる ヘルプ

【図47】

図 47

発注フォームの一例

注文を入力してください

あなたの現在位置から本店舗まではおよそ **25分** です。

<空室状況> (7日18時10分現在)

ルーム	収容人数	価格(1h)	空室状況
<input type="checkbox"/> A	2~3名	1000	50分待
<input checked="" type="checkbox"/> B	2~3名	1000	30分待
<input type="checkbox"/> C	4~5名	1800	80分待
<input type="checkbox"/> D	4~5名	1800	20分待
<input type="checkbox"/> E	10名	3000	空

合計 **1000**

お支払方法を選択してください

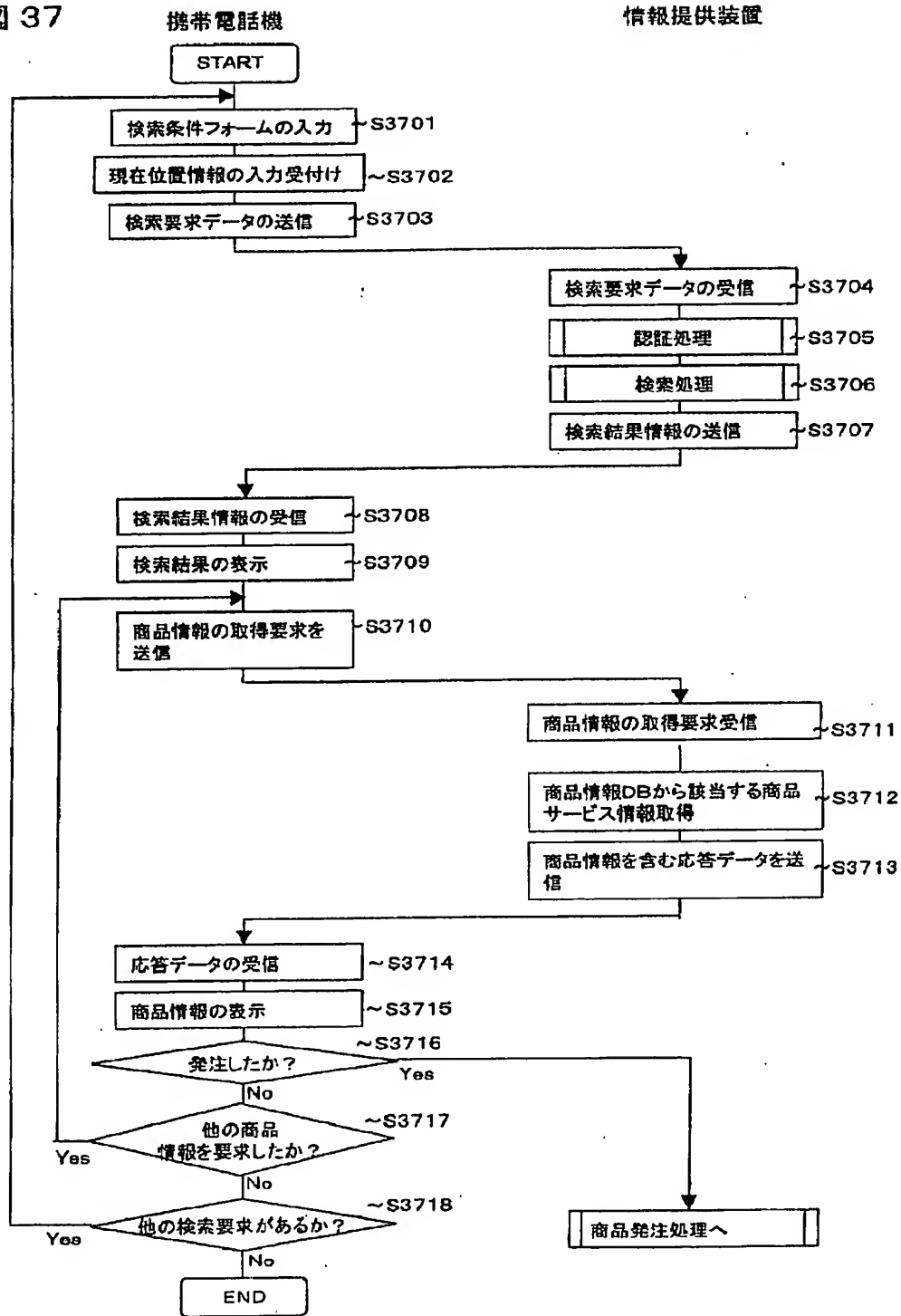
☐ 現金払い  
☒ 自動引落とし

閉じる ヘルプ 送信 クリア



【図37】

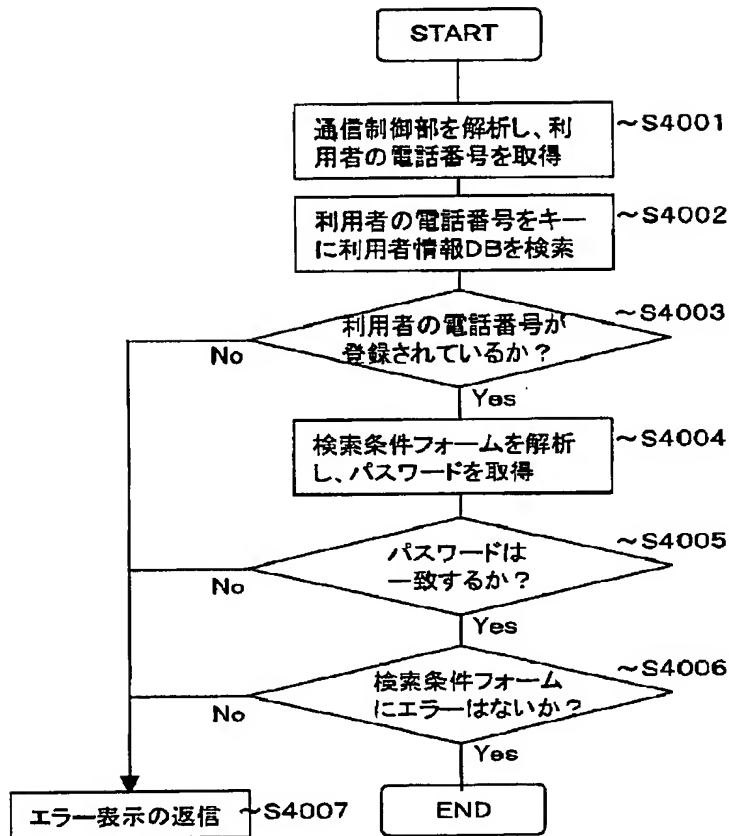
図 37



【図40】

図 40

## 認証処理



【図59】

図 59

**タクシーの検索結果**

以下のタクシーから、受注の提示がありました

(7日20時00分現在)

会社名	ナンバー	到着予定	目的地までの運賃
✓ IBSタクシー	XX-XX	20:15	1000円
NBタクシー	XX-XX	20:30	1200円
SKBタクシー	XX-XX	20:15	1500円

送信する

詳細説明へ

クリア

閉じる ヘルプ

【図48】

図 48

## 確認情報の一例

<発注ID:00002>

C/I/D子 様 (利用者ID:R2D2001)

以下の内容の発注が成立しました。

日	ルーム	( 18:40 分より )
計 1000 円		

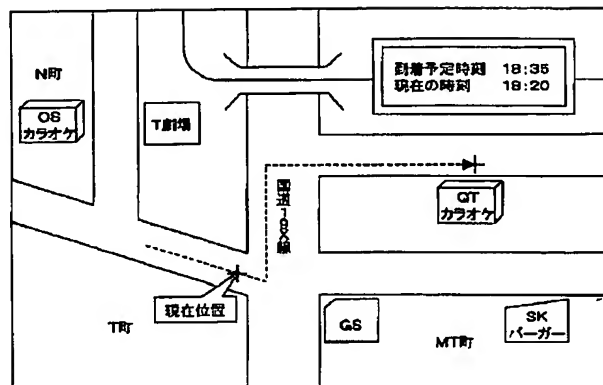
QTカラオケ への到着予定時刻は 18:35

お支払方法は 自動引き落とし

ナビゲーション開始 発注 キャンセル 発注内容 変更 閉じる

【図49】

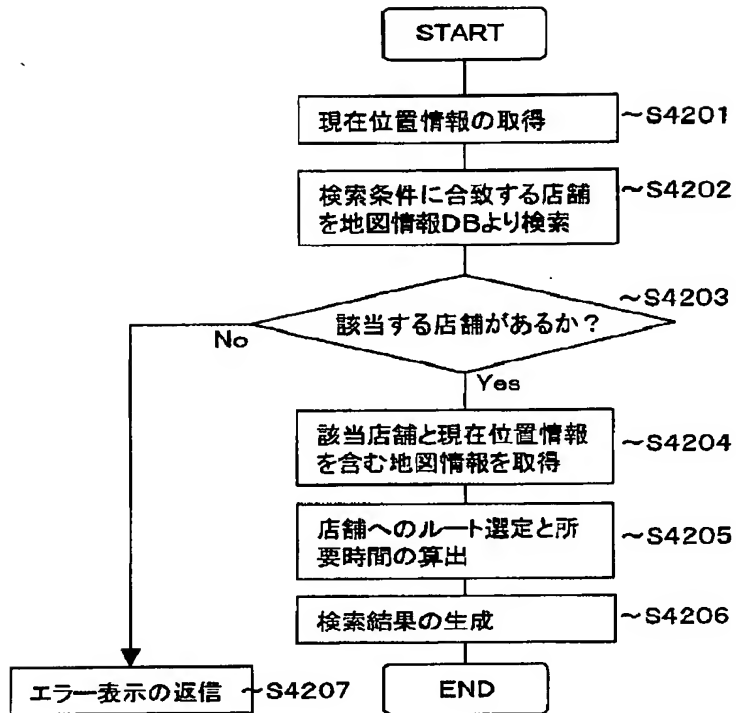
図 49



【図 42】

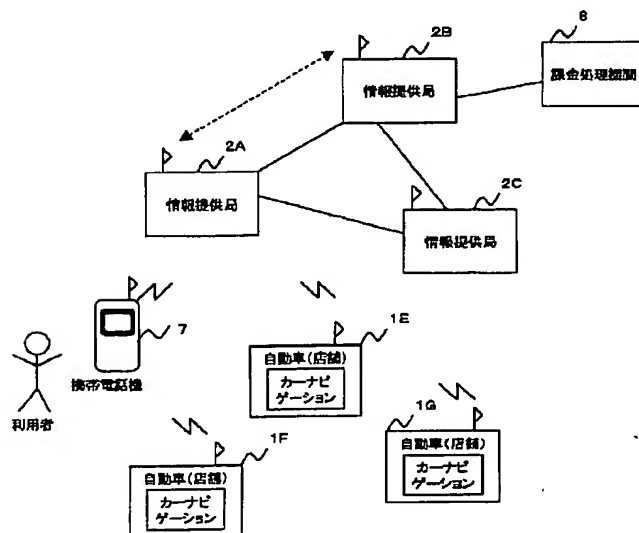
## 図 42

## 検索処理



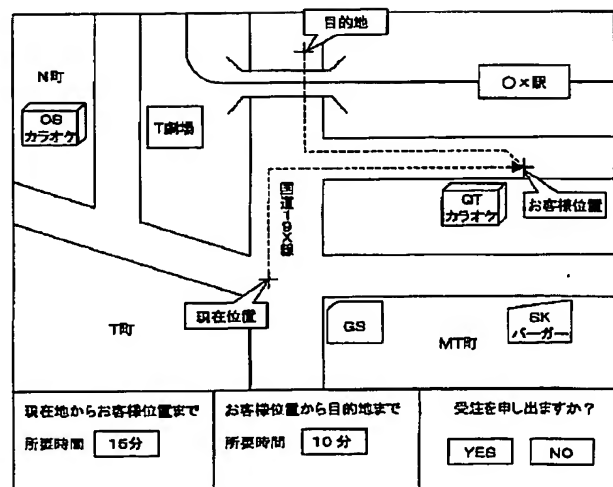
【図 50】

図 50



【図 57】

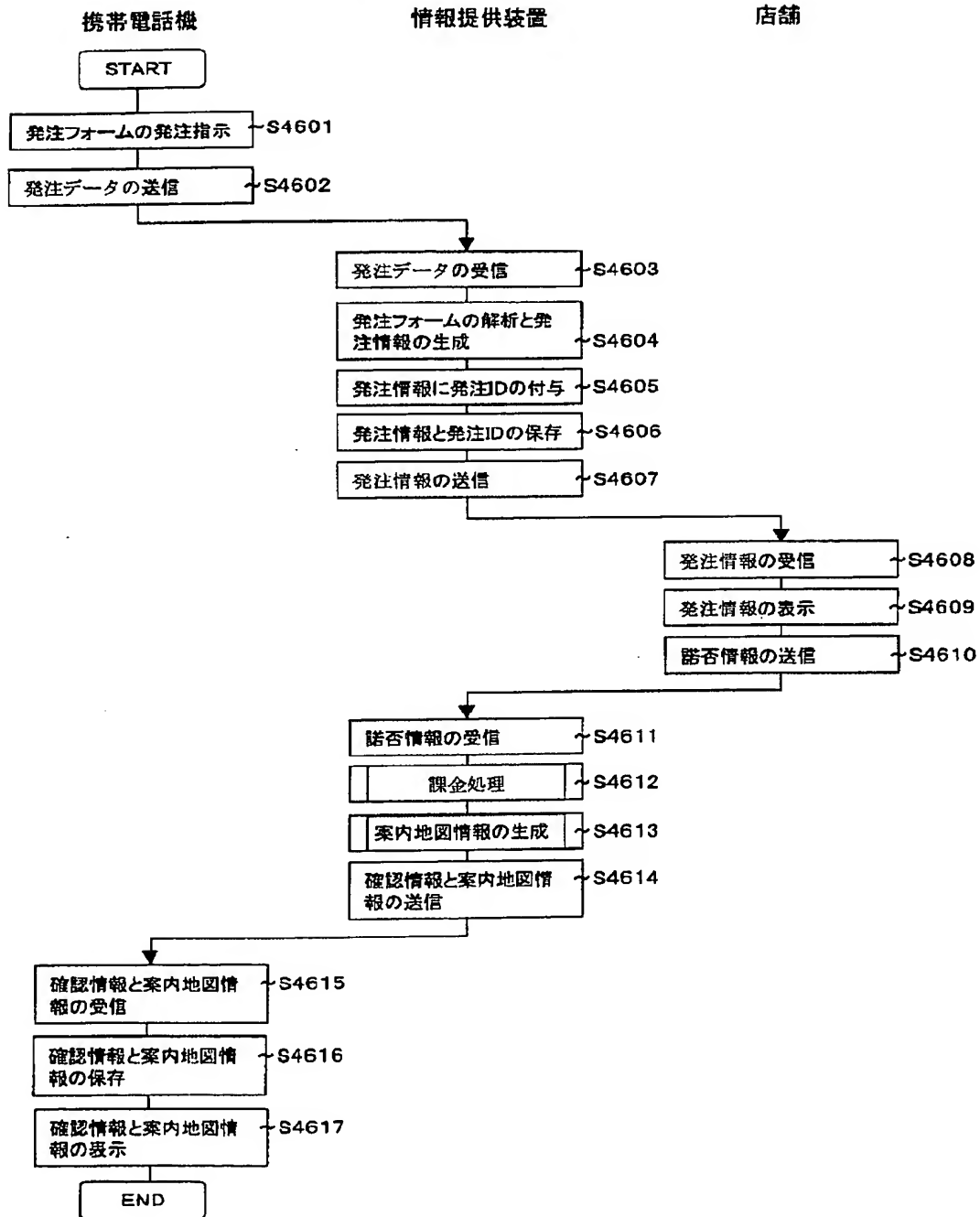
図 57



【図 46】

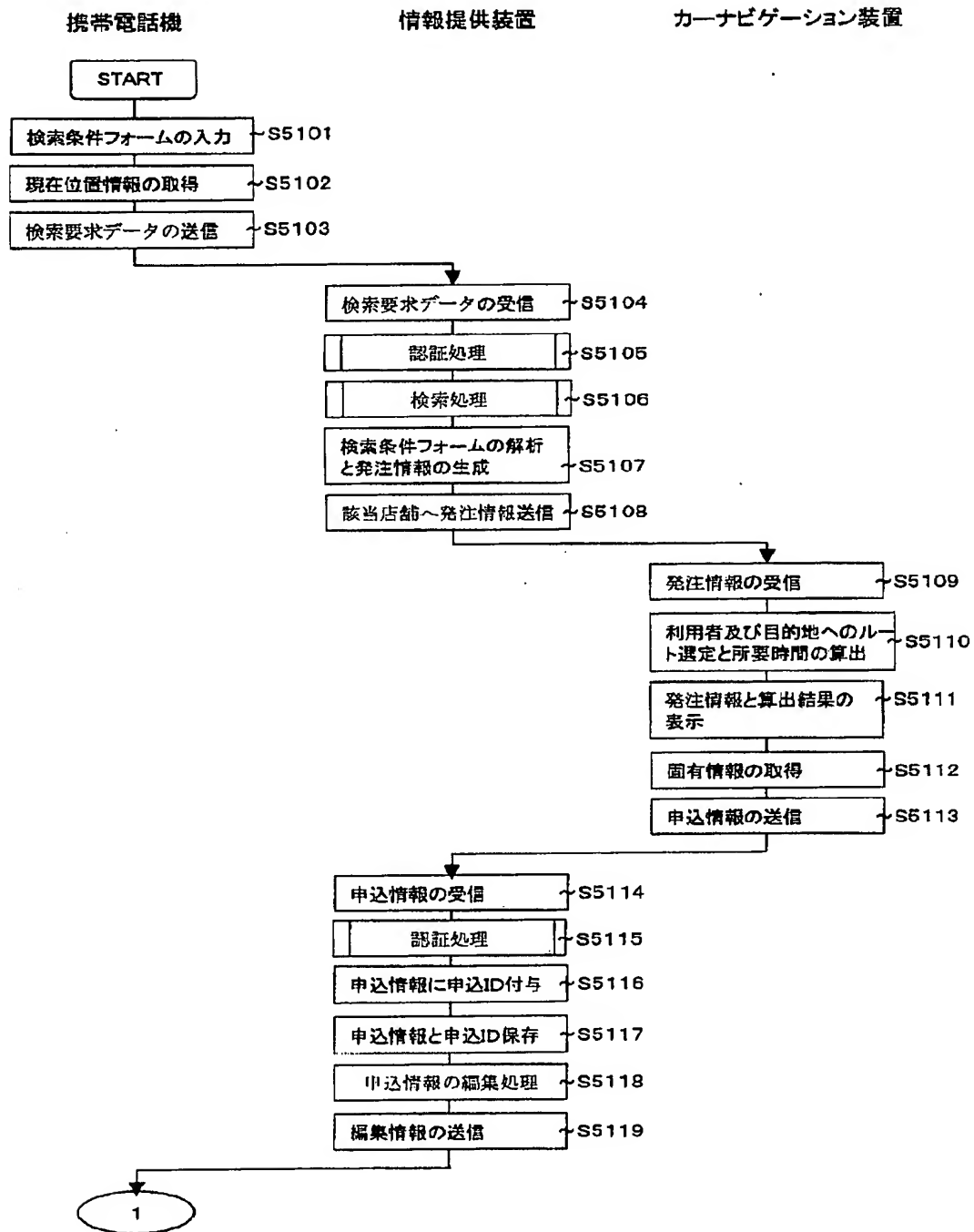
図 46

商品発注処理

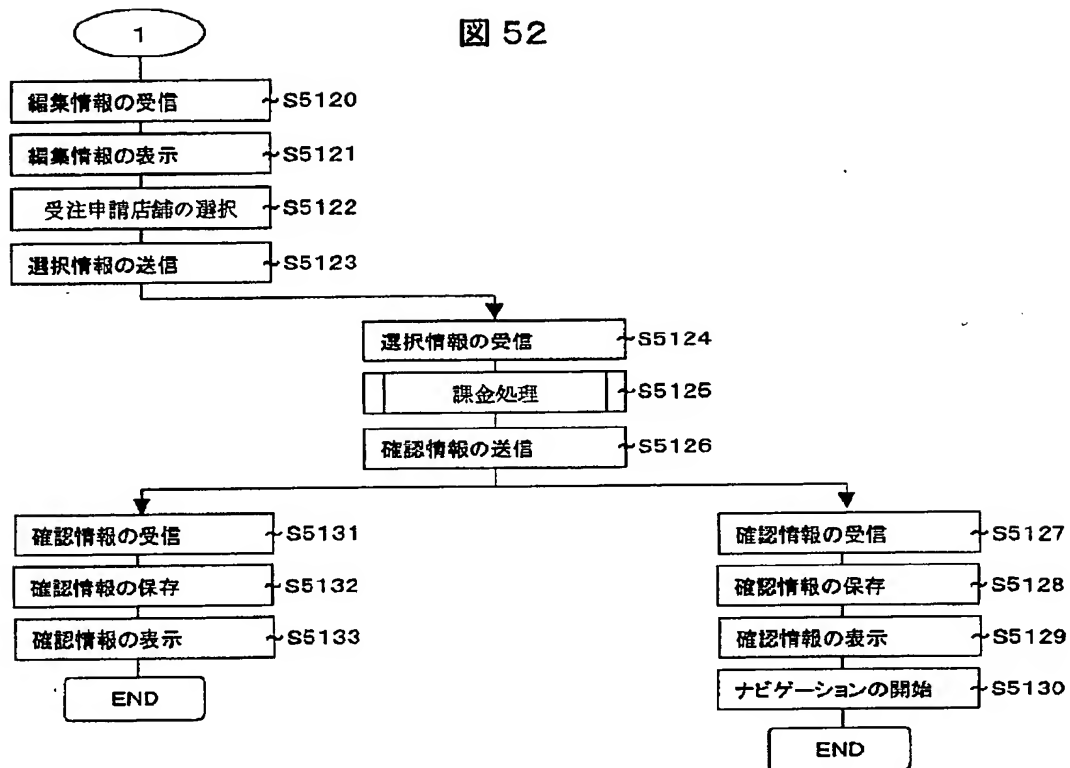


【図 51】

図 51



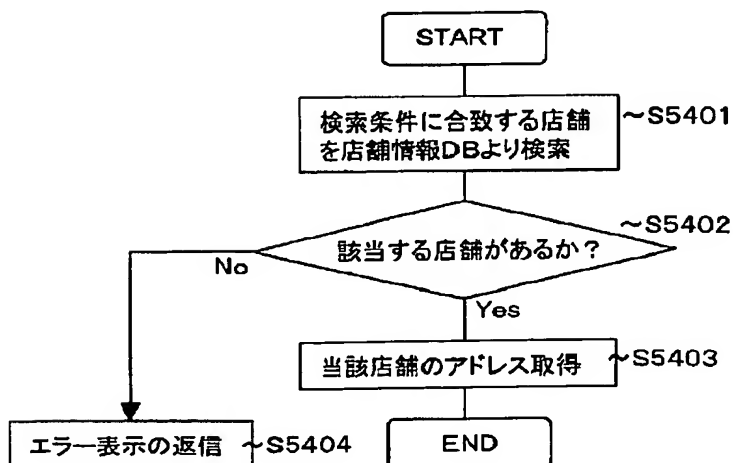
【図52】



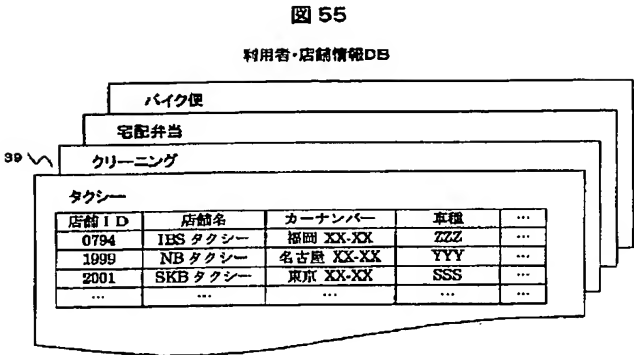
【図54】

図 54

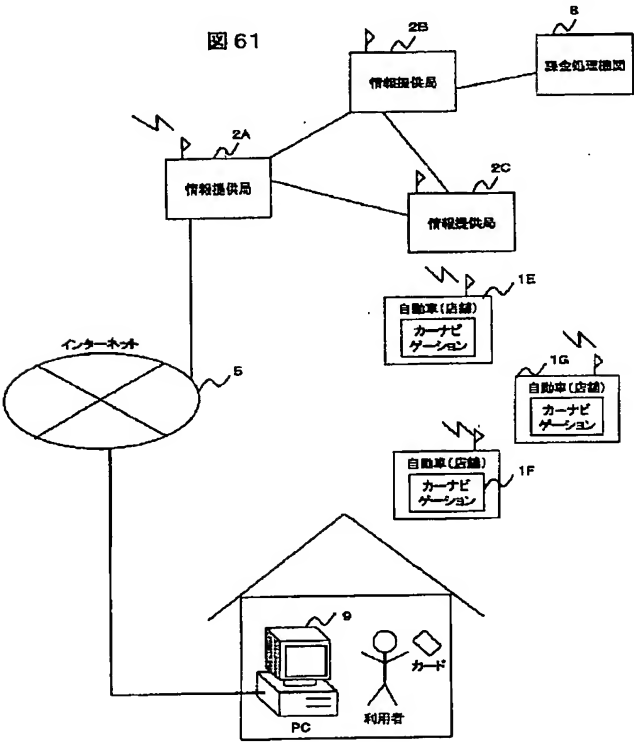
検索処理



【図 55】



【図 61】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 0 1 C	21/00	G 0 1 C	21/00
G 0 8 G	1/09	G 0 8 G	1/09
	1/0969		1/0969
	1/137		1/137



F ターム(参考) 2F029 AA02 AB07 AB13 AC02 AC14  
5B049 AA02 BB11 CC02 CC05 DD01  
EE05 EE31 FF04 GG03 GG06  
5H180 AA01 BB04 BB05 EE10 FF05  
FF13 FF22 FF27 FF32